

平成30年度荒川区民総幸福度（GAH）  
に関する区民アンケート調査

《 集計結果 》

平成31年3月

荒 川 区



# 目次

I	調査概要	1
II	回答者の属性	4
III	集計	8
1.	健康・福祉	8
(1)	運動の実施	8
(2)	健康的な食生活	8
(3)	体の休息	9
(4)	つながり	9
(5)	自分の役割	10
(6)	心の安らぎ	10
(7)	医療の充実	11
(8)	福祉の充実	11
(9)	健康の実感	12
(10)	幸せにとって特に重要だと思うもの	12
2.	子育て・教育	12
(1)	規則正しい生活習慣	13
(2)	「生きる力」の習得	13
(3)	親子コミュニケーション	14
(4)	家族の理解・協力	14
(5)	子育て・教育環境の充実	15
(6)	地域の子育てへの理解・協力	15
(7)	望む子育てができる環境の充実	16
(8)	子どもの成長の実感	16
(9)	幸せにとって特に重要だと思うもの	17
3.	産業	18
(1)	生活の安定	18
(2)	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	18
(3)	仕事のやりがい	19
(4)	まちの産業	19
(5)	買い物の利便性	20
(6)	まちの魅力	20
(7)	生活のゆとり	21
(8)	幸せにとって特に重要だと思うもの	21
4.	環境	22
(1)	施設のバリアフリー	22
(2)	心のバリアフリー	22

(3) 交通利便性.....	23
(4) まちなみの良さ.....	23
(5) 周辺環境の快適さ.....	24
(6) 持続可能性.....	24
(7) 生活環境の充実.....	25
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの.....	25
5. 文化.....	26
(1) 興味・関心事への取組.....	26
(2) 生涯学習環境の充実.....	26
(3) 地域への愛着.....	27
(4) 地域の人との交流の充実.....	27
(5) 地域に頼れる人がいる実感.....	28
(6) 文化的寛容性.....	28
(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感.....	29
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの.....	29
6. 安全・安心.....	30
(1) 防犯性.....	30
(2) 交通安全性.....	30
(3) 生活安全性.....	31
(4) 個人の備え.....	31
(5) 災害時の絆・助け合い.....	32
(6) 防災性.....	32
(7) 安全・安心の実感.....	33
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの.....	33
7. 総合.....	34
(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位.....	34
(2) 幸福実感.....	35
8. 自由記述.....	36
(1) 幸せにとって重要だと思うこと.....	36
(2) 不幸・不安だと感じること.....	38
(3) 人生に影響を与えるような出来事.....	40
IV 調査票.....	45

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハピネス：GAH）の取組を進めている。

本調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを把握し、今後の区政に資することを目的とする。

## 2. 調査の概要

### (1) アンケート項目

荒川区基本構想に定める6つの都市像に対応した「健康・福祉」「子育て・教育」「産業」「環境」「文化」「安全・安心」の6つの分野ごとの区民の幸福実感及び自由記述、属性等。

### (2) 調査票

①調査票は冊子（日本語、英語、簡体中国語、ハングル）及び荒川区ホームページからの電子申請を利用したインターネット上（日本語）のものとした。

②総設問数は71問（自由記述3問、フェイスシート15問を含む）。

### (3) 調査設計及び調査方法

調査区域	荒川区全域
母集団	荒川区在住の満18歳以上の男女個人（荒川区住民基本台帳による）
標本数	4,000標本
抽出方法	層化2段無作為抽出（抽出は区で実施）
調査期間	平成30年10月1日～平成30年11月2日 （期限の延長あり、当初期限は10月26日）
配布方法	郵送配布、礼状兼督促はがきの発送
回収方法	郵送回収、荒川区ホームページからの電子申請による回収

### (4) 回収結果

#### ○回収方法別

回収方法	回収数	（構成比）
郵送回収	1,469	85.5%
電子申請	237	13.8%
持参	13	0.8%
合計	1,719	100.0%

○地域別

地区名	対象人口	(構成比)	配付数	回収数	回収率
南千住	38,061	20.4%	816	372	45.6%
荒川	28,769	15.4%	617	306	49.6%
町屋	25,379	13.6%	544	236	43.4%
東尾久	24,347	13.1%	522	205	39.3%
西尾久	22,581	12.1%	484	222	45.9%
東日暮里	26,413	14.2%	566	194	34.3%
西日暮里	21,005	11.3%	451	167	37.0%
無回答	-	-	-	17	-
合計	186,555	100.0%	4,000	1,719	43.0%

※対象人口（18歳以上の区民）は、平成30年8月1日時点のものです。

○年齢別

年代	対象人口	(構成比)	配付数	回収数	回収率
18・19歳	3,651	2.0%	74	17	23.0%
20代	28,271	15.2%	563	134	23.8%
30代	32,170	17.2%	695	234	33.7%
40代	35,121	18.8%	784	304	38.8%
50代	26,360	14.1%	573	240	41.9%
60代	23,833	12.8%	510	330	64.7%
70代	21,751	11.7%	476	297	62.4%
80代以上	15,398	8.3%	325	152	46.8%
無回答	-	-	-	11	-
合計	186,555	100.0%	4000	1,719	43.0%

※対象人口（18歳以上の区民）は、平成30年8月1日時点のものです。

(5) 本調査結果報告書の留意点

- ①比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出している。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- ③この調査の標本誤差は、おおよそ下記のとおりである。標本誤差は次表によって得られ、比率算出の基数(n)及び回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。ただし、信頼度は95%とする。

標本誤差 (2段階抽出)  $= 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$

N=母集団数  
n=比率算出の基数  
p=回答の比率

回答の比率 基数(n) \ (p)	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
1,719	±2.0%	±2.7%	±3.1%	±3.3%	±3.4%
1,700	±2.1%	±2.7%	±3.1%	±3.4%	±3.4%
1,300	±2.4%	±3.1%	±3.6%	±3.8%	±3.9%
900	±2.8%	±3.8%	±4.3%	±4.6%	±4.7%
500	±3.8%	±5.1%	±5.8%	±6.2%	±6.3%
100	±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

(注) 1. 表は  $\frac{N-n}{N-1} \doteq 1$  として計算した。

2. 層化を行った場合の誤差は上記表の値よりやや小さくなる。

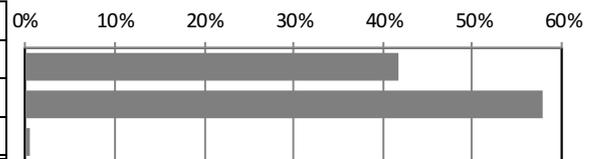
3. この表の見方は次のとおりである。

ある設問の回答者が1,718人であり、その設問中の選択肢の回答比率が80%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.7%の範囲内(77.3%~82.7%)である。

## II 回答者の属性

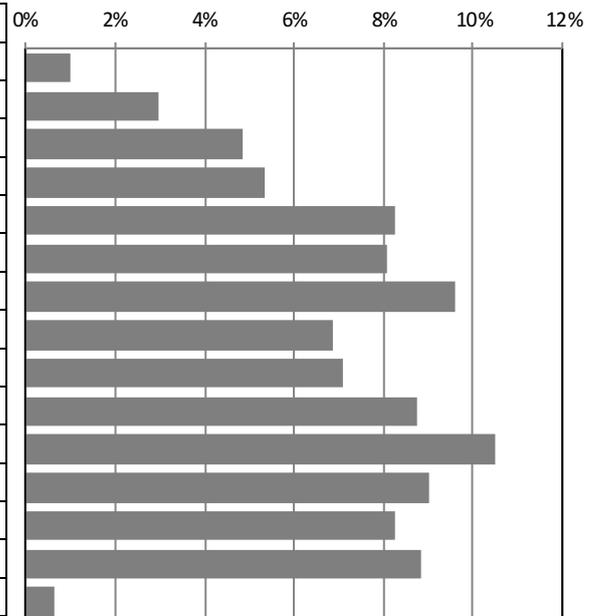
### (1) 性別

項目	人	構成比
男性	716	41.7%
女性	994	57.8%
無回答	9	0.5%
全体	1,719	100.0%



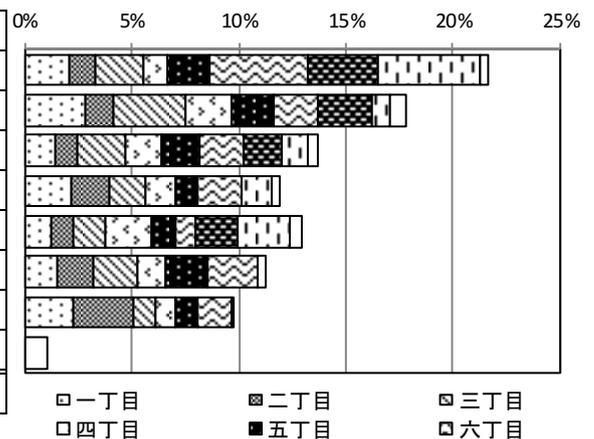
### (2) 年代

項目	人	構成比
18・19歳	17	1.0%
20～24歳	51	3.0%
25～29歳	83	4.8%
30～34歳	92	5.4%
35～39歳	142	8.3%
40～44歳	139	8.1%
45～49歳	165	9.6%
50～54歳	118	6.9%
55～59歳	122	7.1%
60～64歳	150	8.7%
65～69歳	180	10.5%
70～74歳	155	9.0%
75～79歳	142	8.3%
80歳以上	152	8.8%
無回答	11	0.6%
全体	1,719	100.0%



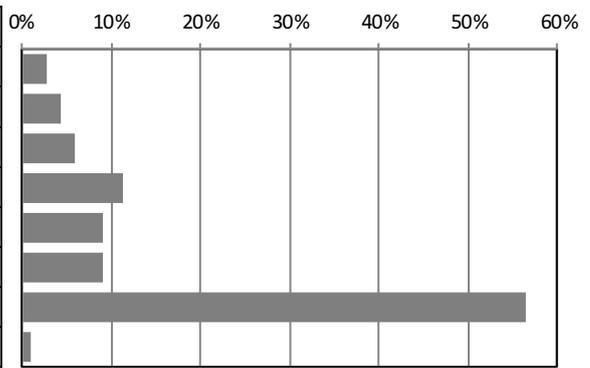
### (3) 居住地域

項目	人	構成比
南千住	372	21.6
荒川	306	17.8
町屋	236	13.7
東尾久	205	11.9
西尾久	222	12.9
東日暮里	194	11.3
西日暮里	167	9.7
無回答	17	1.0
全体	1,719	100.0%



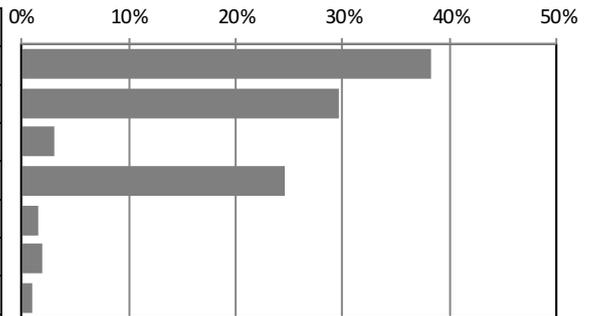
(4) 居住年数

項目	人	構成比
1年未満	49	2.9%
1～2年	74	4.3%
3～4年	101	5.9%
5～9年	195	11.3%
10～14年	157	9.1%
15～19年	155	9.0%
20年以上	970	56.4%
無回答	18	1.0%
全体	1,719	100.0%



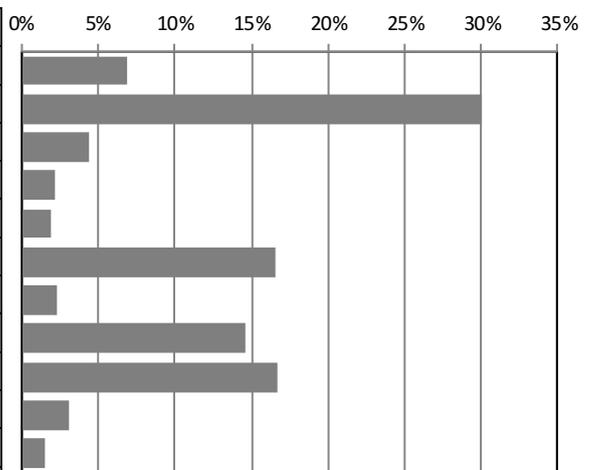
(5) 居住形態

項目	人	構成比
持ち家（一戸建て）	656	38.2%
持ち家（集合住宅）	510	29.7%
借家（一戸建て）	53	3.1%
借家（集合住宅）	423	24.6%
寮・社宅	26	1.5%
その他	33	1.9%
無回答	18	1.0%
全体	1,719	100.0%



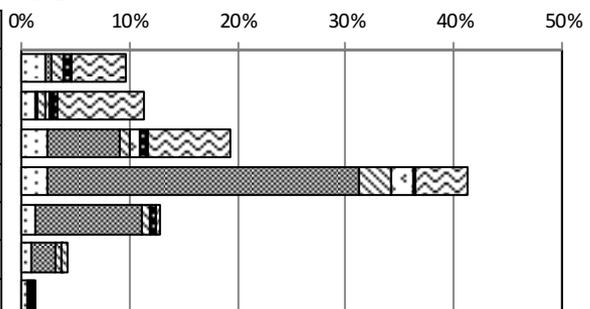
(6) 職業（複数の職がある場合は、主となる方を選択）

項目	人	構成比
自営業主	119	6.9%
正規の職員、従業員	516	30.0%
会社などの役員	75	4.4%
労働者派遣事業所の派遣社員	37	2.2%
家族従業者	33	1.9%
パート、アルバイトなど	284	16.5%
学生	40	2.3%
専業主婦、専業主夫	250	14.5%
無職	287	16.7%
その他	53	3.1%
無回答	25	1.5%
全体	1,719	100.0%



(7) 平均的な就業時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）

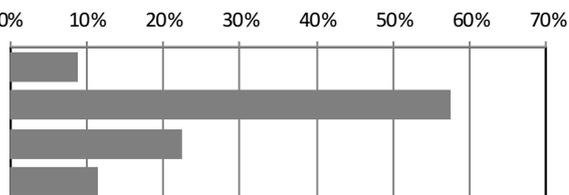
項目	人	構成比
4時間未満	102	9.6%
4～5時間	120	11.3%
6～7時間	206	19.4%
8～9時間	440	41.4%
10～11時間	137	12.9%
12時間以上	46	4.3%
無回答	13	1.2%
全体	1,064	100.0%



自営業主  
 正規の職員、従業員  
 会社などの役員  
 労働者派遣事業所の派遣社員  
 家族従業者  
 パート、アルバイトなど

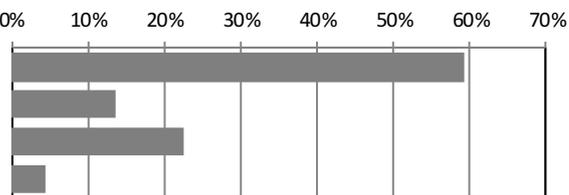
(8) 無職の方の現状

項目	人	構成比
仕事を探している	25	8.7%
仕事を探していない	165	57.5%
その他	64	22.3%
無回答	33	11.5%
全体	287	100.0%



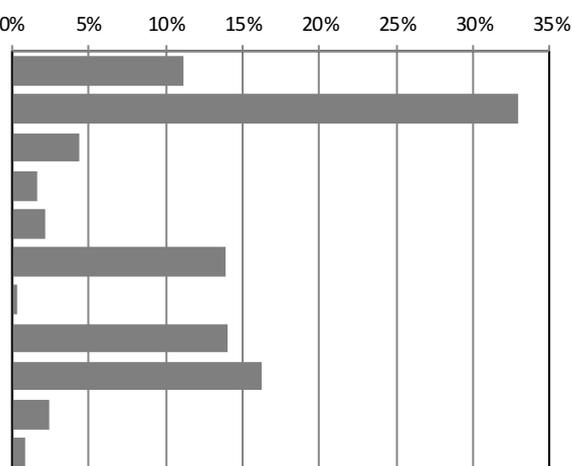
(9) 配偶者の有無

項目	人	構成比
現在、配偶者がいる（届出の有無に関わらず）	1,019	59.3%
結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	235	13.7%
結婚したことはない	388	22.6%
無回答	77	4.5%
全体	1,719	100.0%



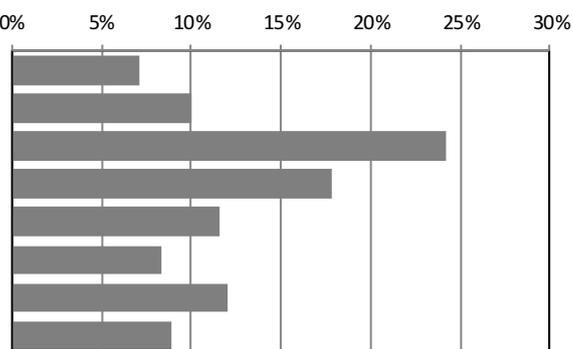
(10) 配偶者の職業（複数の職がある場合は、主となる方を選択）

項目	人	構成比
自営業主	113	11.1%
正規の職員、従業員	336	33.0%
会社などの役員	44	4.3%
労働者派遣事業所の派遣社員	17	1.7%
家族従業者	22	2.2%
パート、アルバイトなど	142	13.9%
学生	3	0.3%
専業主婦、専業主夫	143	14.0%
無職	166	16.3%
その他	25	2.5%
無回答	8	0.8%
全体	1,019	100.0%



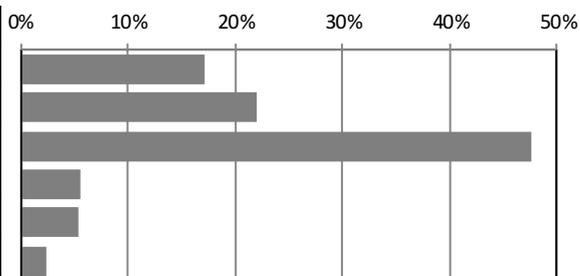
(11) 世帯全体の年間収入

項目	人	構成比
100万円未満	122	7.1%
100万円以上 200万円未満	172	10.0%
200万円以上 400万円未満	417	24.3%
400万円以上 600万円未満	307	17.9%
600万円以上 800万円未満	199	11.6%
800万円以上 1,000万円未満	144	8.4%
1,000万円以上	206	12.0%
無回答	152	8.8%
全体	1,719	100.0%



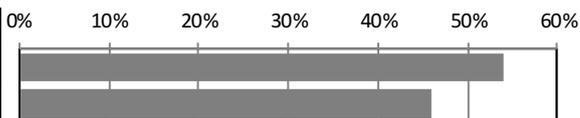
(12) 家族構成

項目	人	構成比
一人暮らし	295	17.2%
夫婦のみ	379	22.0%
親・子（二世世代家族）	817	47.5%
親・子・孫（三世世代家族）	94	5.5%
その他	93	5.4%
無回答	41	2.4%
全体	1,719	100.0%



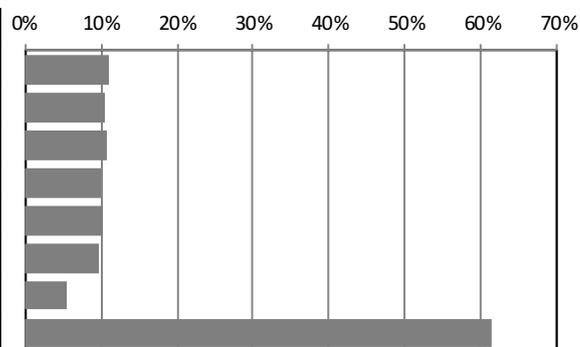
(13) 子どもの有無

項目	人	構成比
あり	928	54.0%
なし（無回答を含む）	790	46.0%
全体	1,718	100.0%



(14) 子どもの年齢（複数回答）

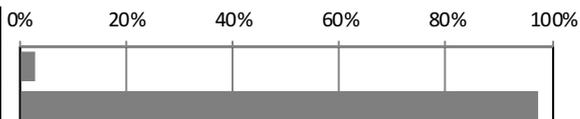
項目	人	構成比
0～2歳	102	11.0%
3～5歳	98	10.6%
6～8歳	100	10.8%
9～11歳	92	9.9%
12～14歳	94	10.1%
15～17歳	90	9.7%
18～19歳	50	5.4%
20歳以上	570	61.4%
全体	1,196	-



※構成比の分母は子どものいる928名

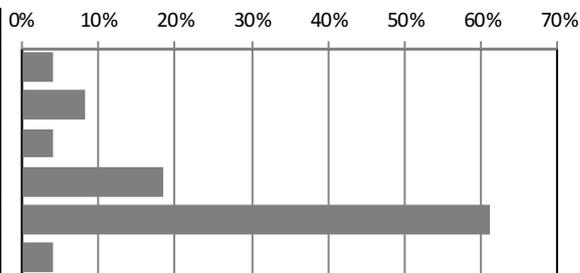
(15) 外国籍

項目	人	構成比
外国籍である	49	2.9%
無回答	1,670	97.1%
全体	1,719	100.0%



(16) 日本での居住年数

項目	人	構成比
1年未満	2	4.1%
1～2年	4	8.2%
3～4年	2	4.1%
5～9年	9	18.4%
10年以上	30	61.2%
無回答	2	4.1%
全体	49	100.0%

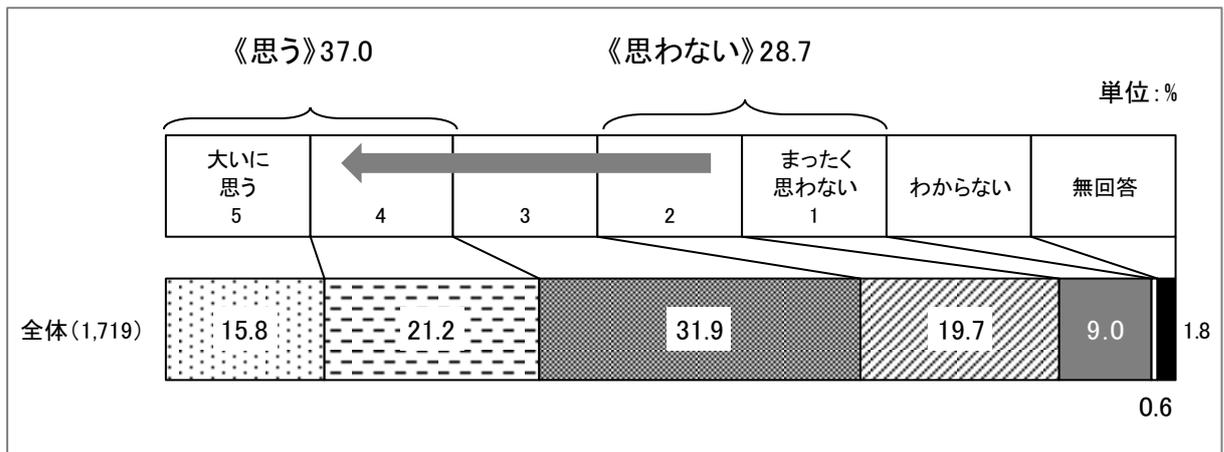


### Ⅲ 集計

#### 1. 健康・福祉

##### (1) 運動の実施

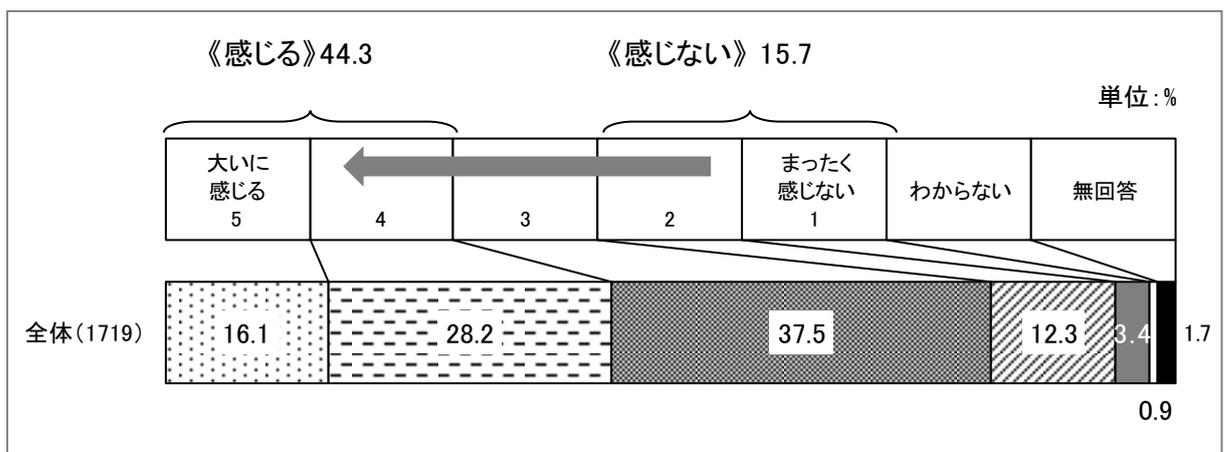
問1 (1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？  
※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。



体を動かしたり運動したりすることができていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は37.0%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の28.7%を上回る。

##### (2) 健康的な食生活

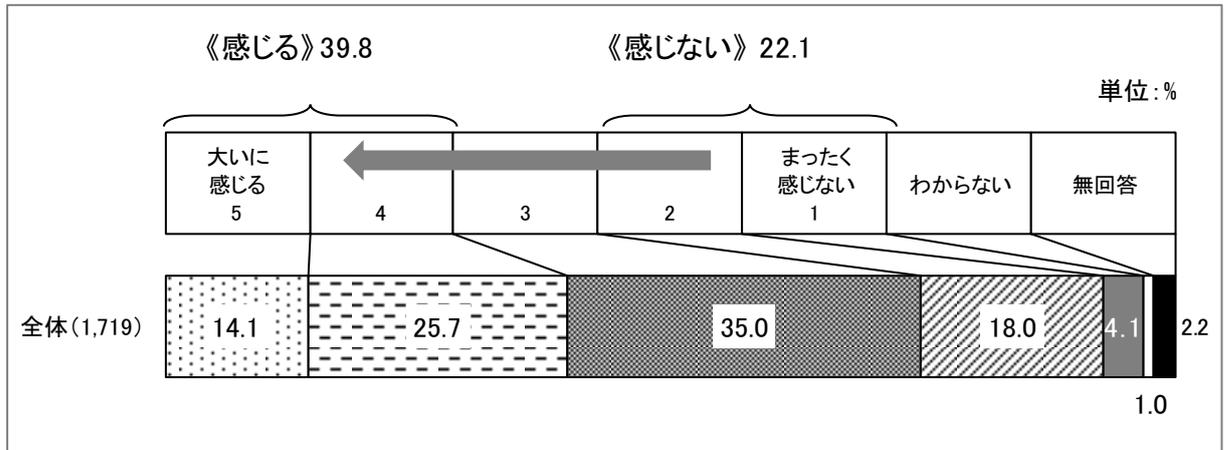
問1 (2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？



健康的な食生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は44.3%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.7%を上回る。

### (3) 体の休息

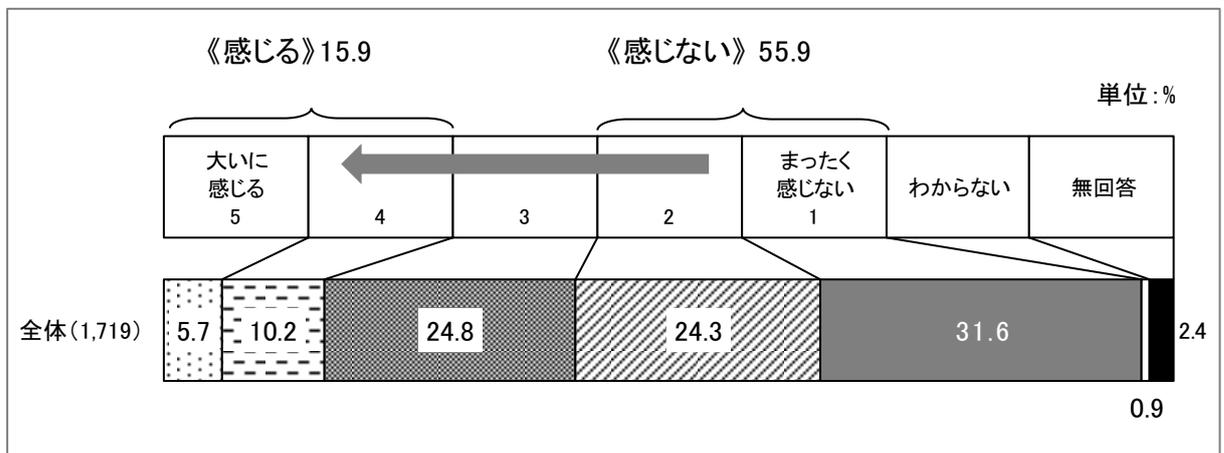
問1 (3) 体を休めることができていると感じますか？



体を休めることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は39.8%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の22.1%を上回る。

### (4) つながり

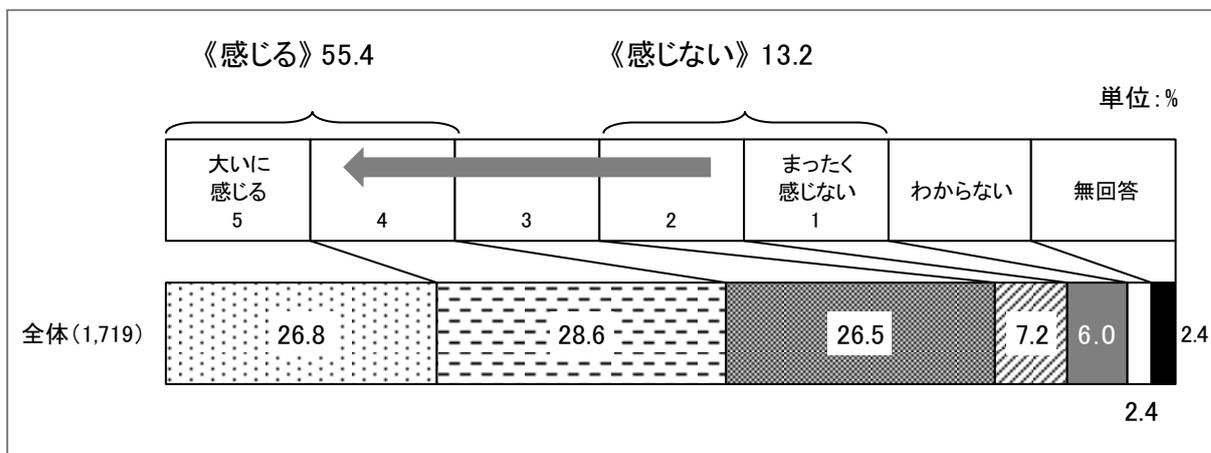
問1 (4) 孤立感や孤独感を感じますか？



孤立感や孤独感を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は55.9%と5割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の15.9%を上回る。

(5) 自分の役割

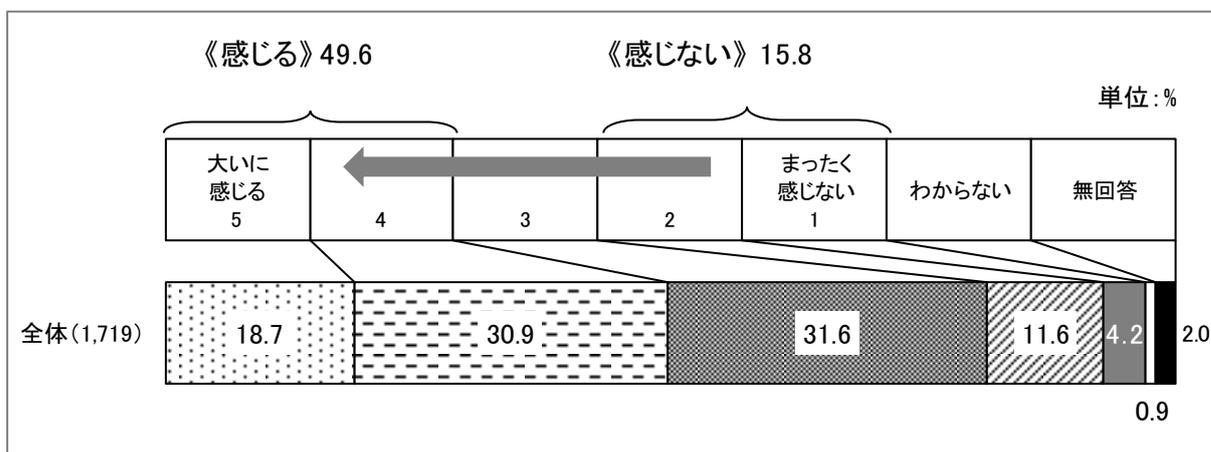
問1 (5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？



家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は55.4%と5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.2%を上回る。

(6) 心の安らぎ

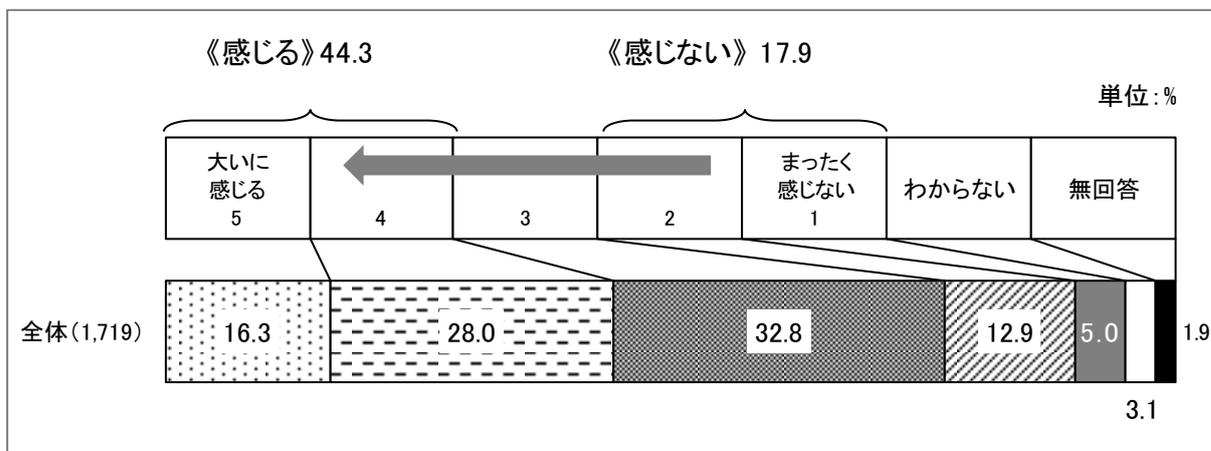
問1 (6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？



心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は49.6%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.8%を上回る。

## (7) 医療の充実

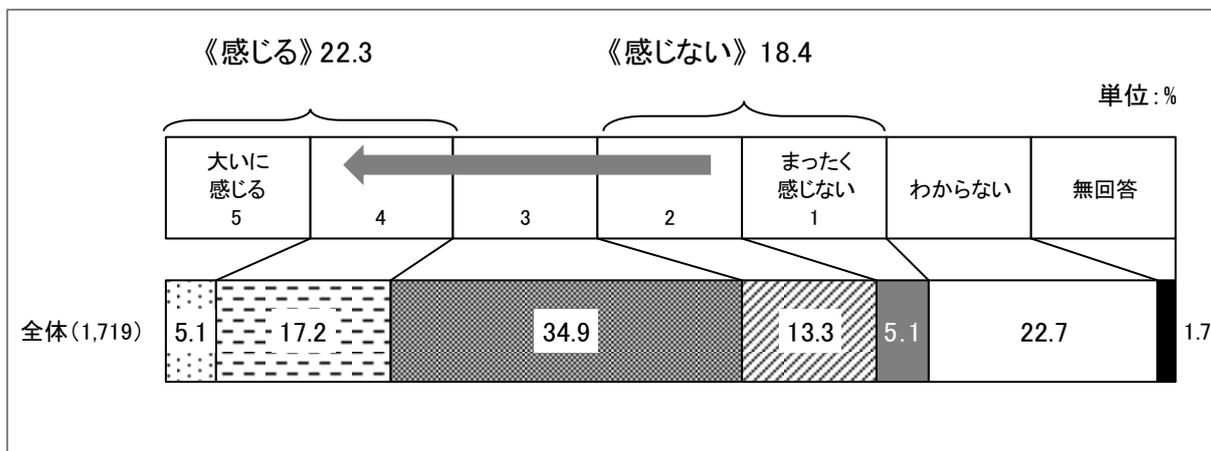
問1 (7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？



お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は44.3%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.9%を上回る。

## (8) 福祉の充実

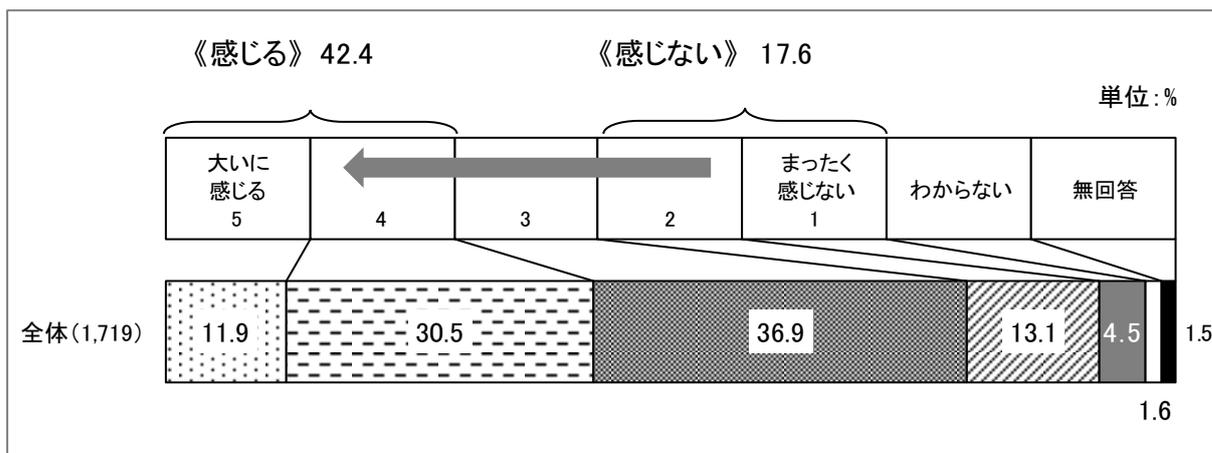
問1 (8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？  
 ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。



お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は22.3%と約2割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の18.4%を上回る。

(9) 健康の実感

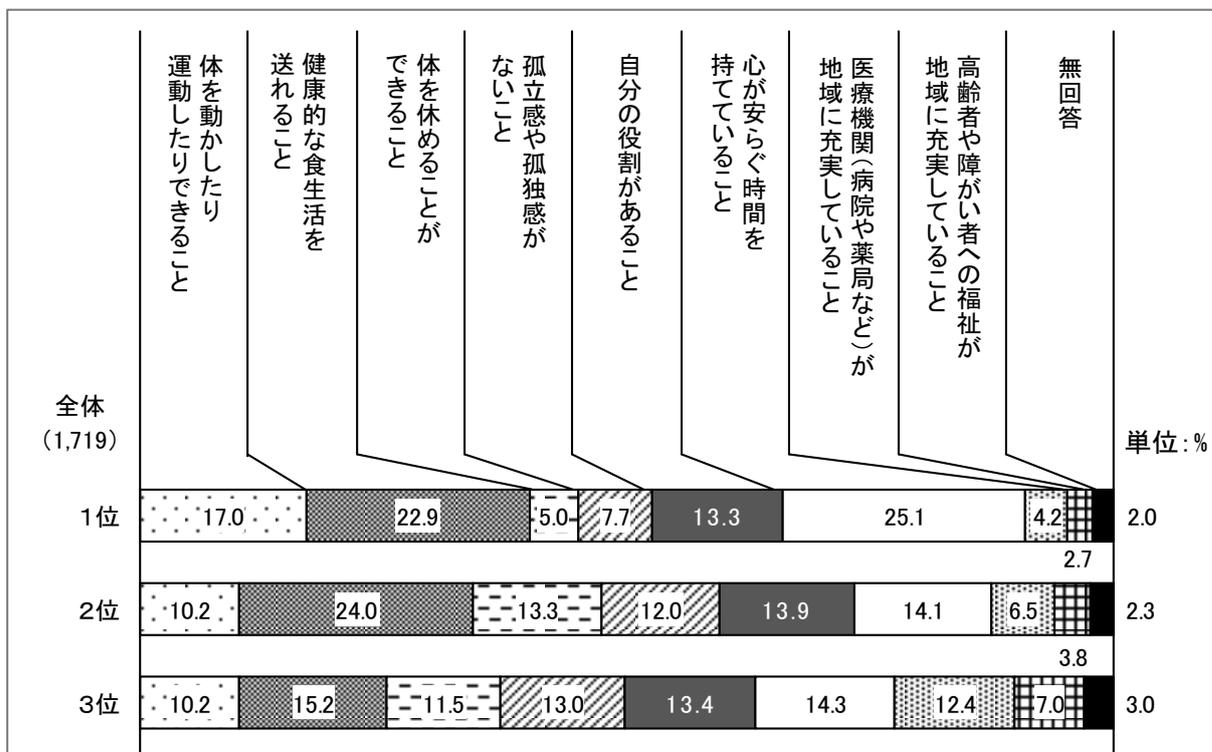
問1 (9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？



心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は42.4%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.6%を上回る。

(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



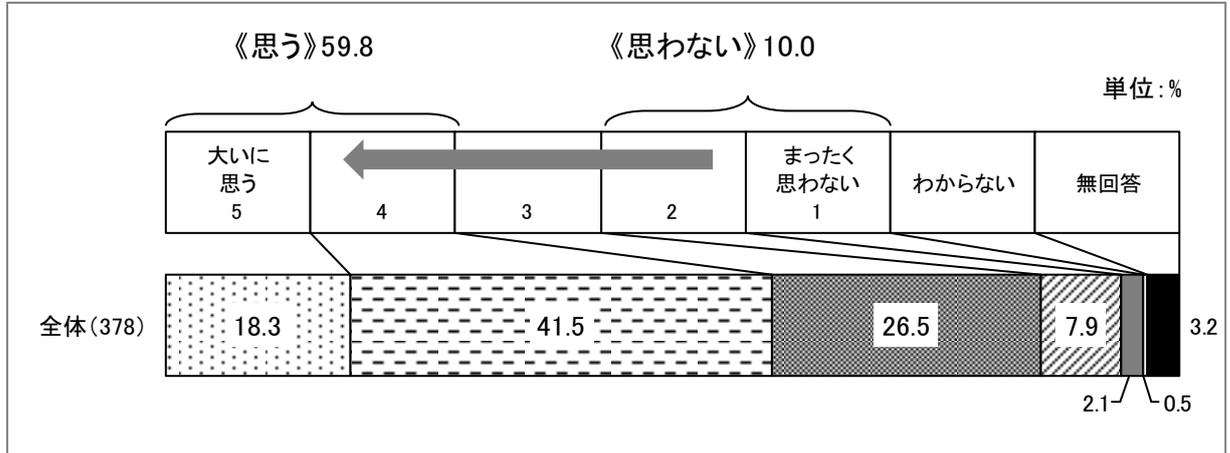
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持っていること」が25.1%で最も高く、次いで「健康的な食生活を送れること」(22.9%)が続く。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が24.0%で最も高く、第3位として選択した項目も「健康的な食生活を送れること」が15.2%で最も高い結果となった。

## 2. 子育て・教育

※子育て・教育分野は18歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいる方のみ回答

### (1) 規則正しい生活習慣

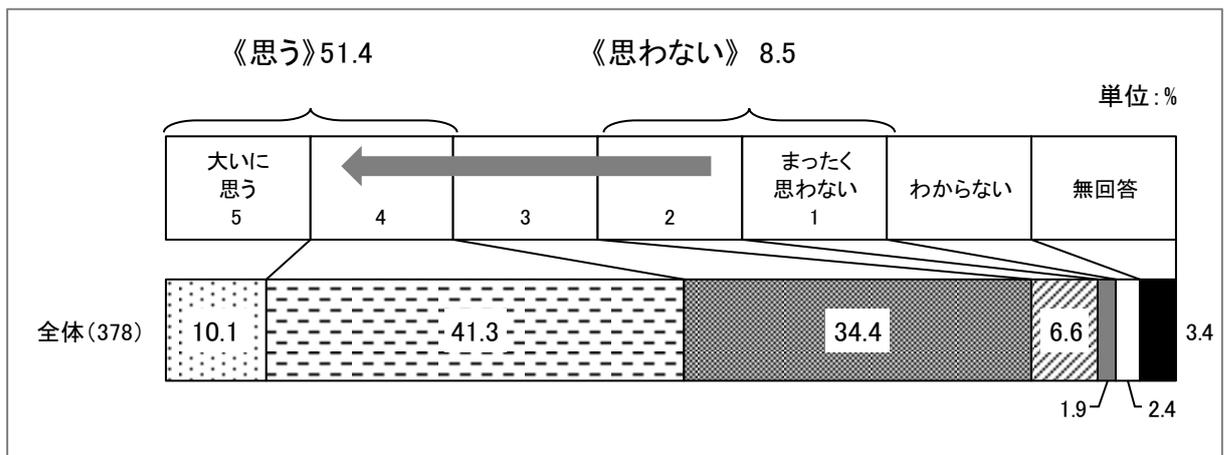
問3 (1) お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？



お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は59.8%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の10.0%を上回る。

### (2) 「生きる力」の習得

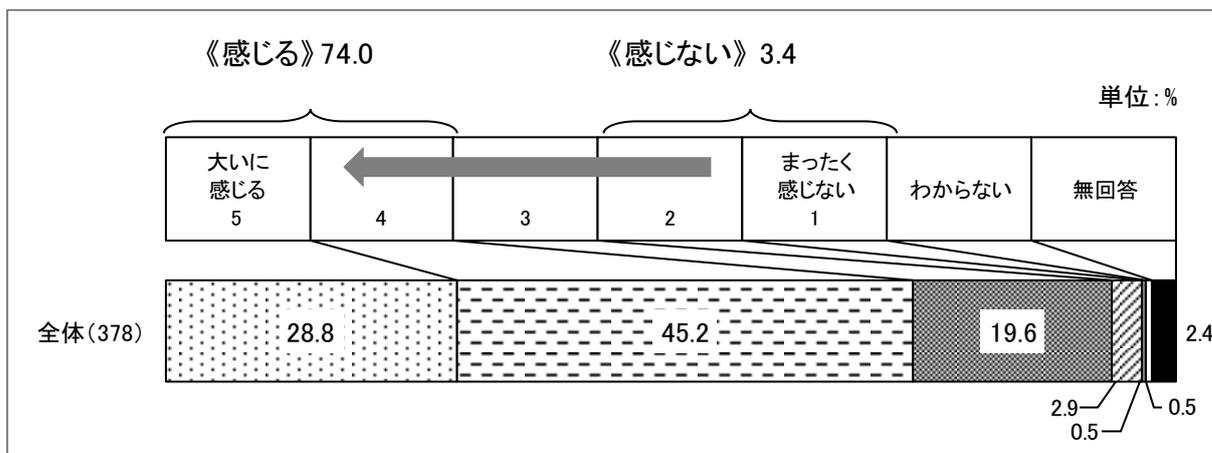
問3 (2) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？



お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は51.4%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の8.5%を上回る。

### (3) 親子コミュニケーション

問3 (3) 親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？

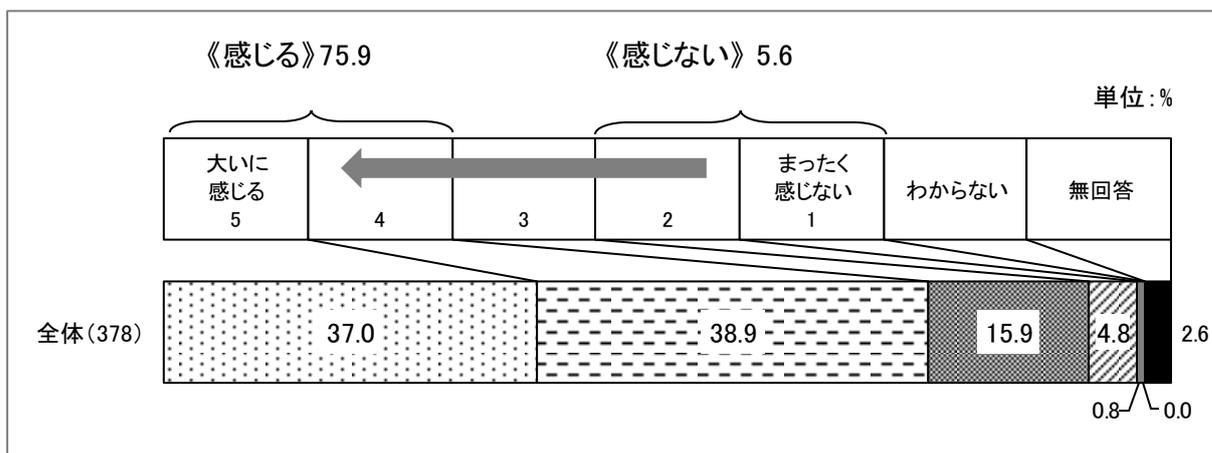


親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は74.0%と7割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の3.4%を上回る。

### (4) 家族の理解・協力

問3 (4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？

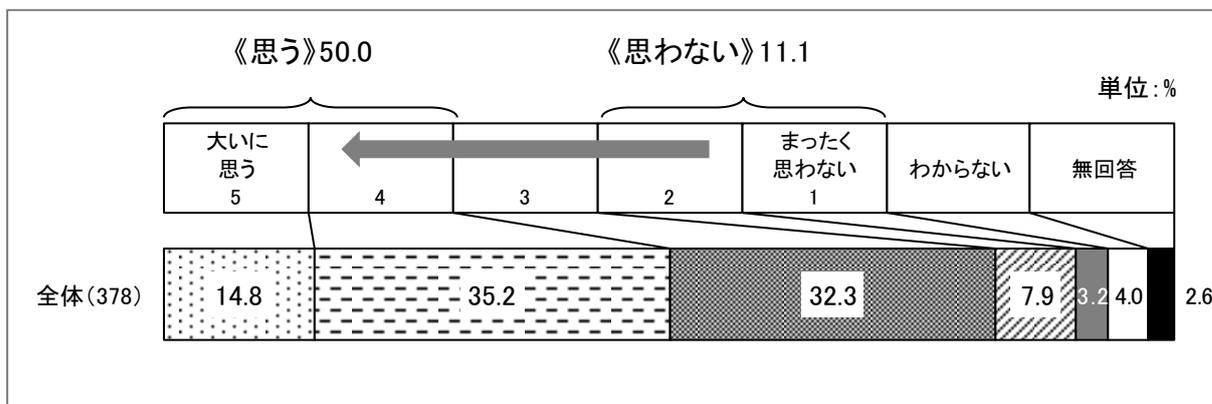
※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。



あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は75.9%と7割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の5.6%を上回る。

(5) 子育て・教育環境の充実

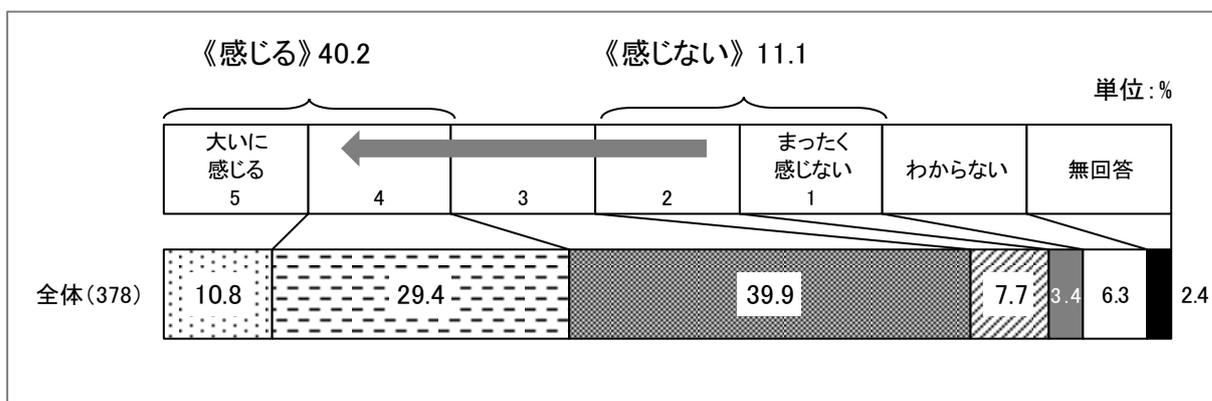
問3 (5) お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？



お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は50.0%と5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の11.1%を上回る。

(6) 地域の子育てへの理解・協力

問3 (6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？

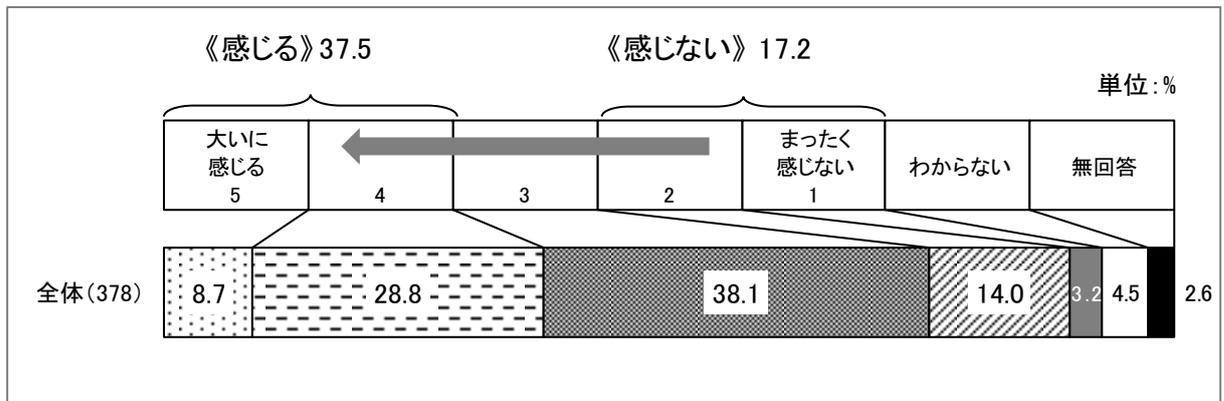


お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は40.2%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の11.1%を上回る。

(7) 望む子育てができる環境の充実

問3 (7) 自分が望む子育てができるような環境がありますか？

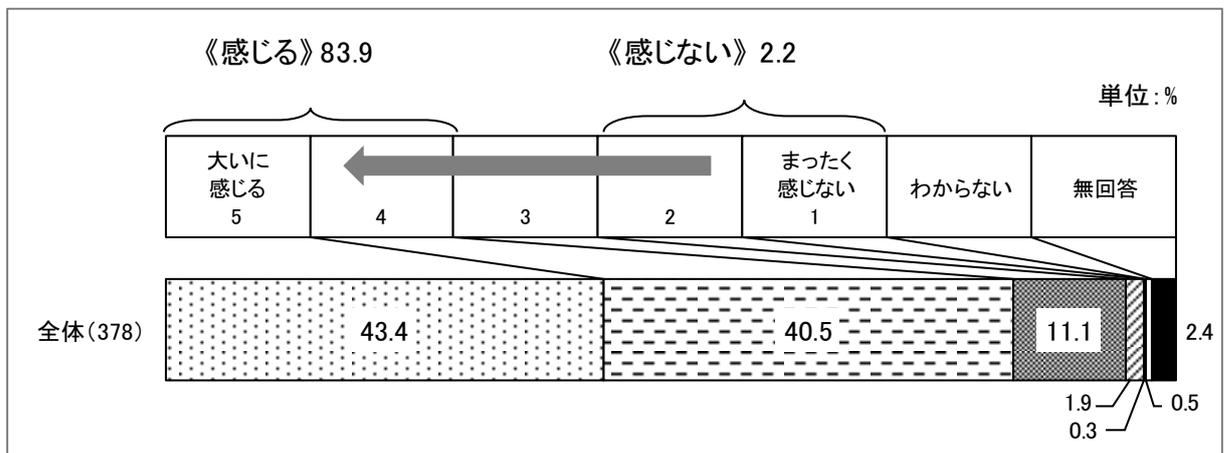
※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。



自分が望む子育てができるような環境があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は37.5%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.2%を上回る。

(8) 子どもの成長の実感

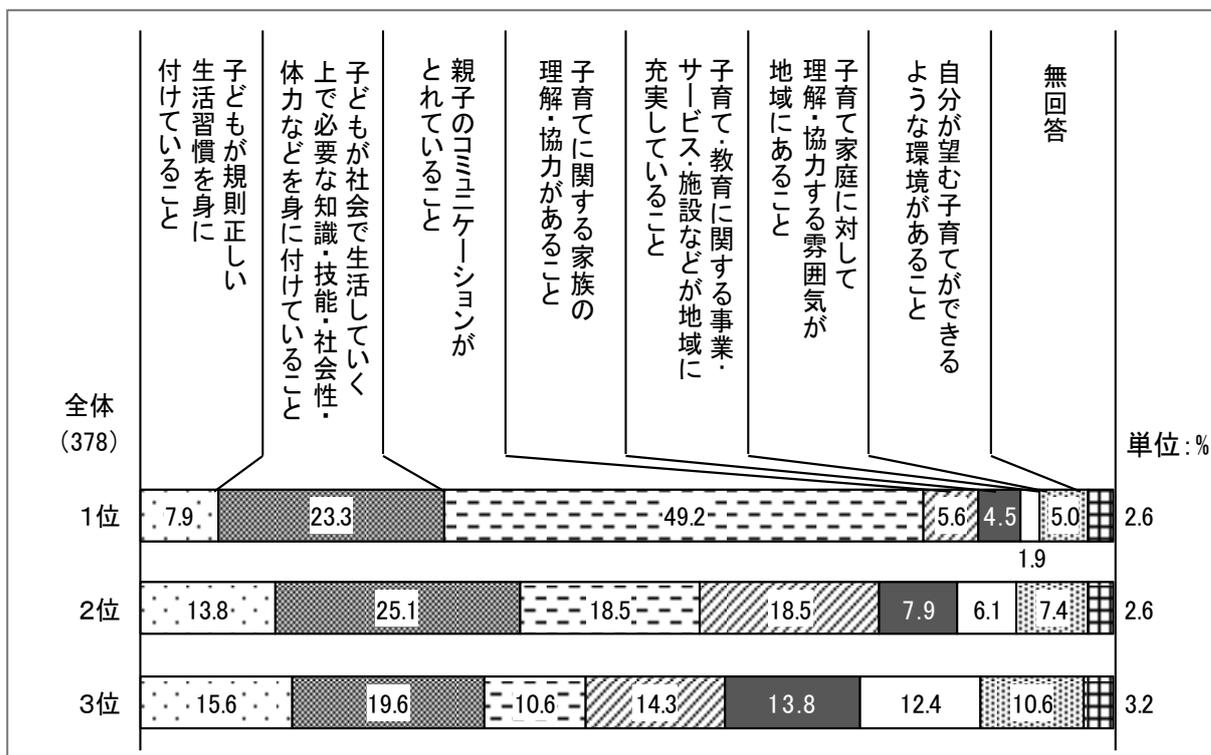
問3 (8) お子さんが健やかに成長していると感じますか？



お子さんが健やかに成長していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は83.9%と8割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の2.2%を上回る。

(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

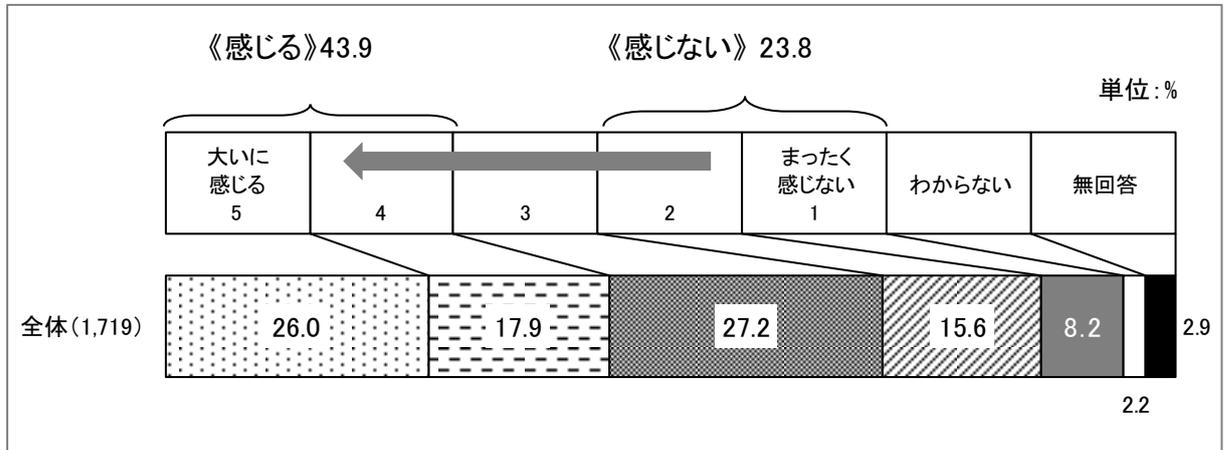


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」が49.2%で最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(23.3%)が続く。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が25.1%で最も高く、第3位として選択した項目も「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が19.6%で最も高い結果となった。

### 3. 産業

#### (1) 生活の安定

問5 (1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？

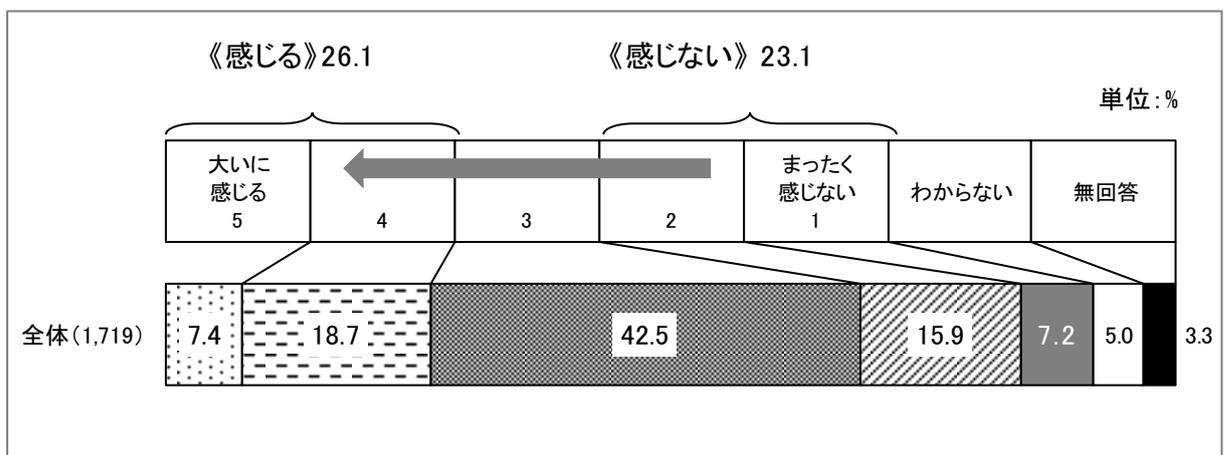


生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は43.9%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の23.8%を上回る。

#### (2) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

問5 (2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？

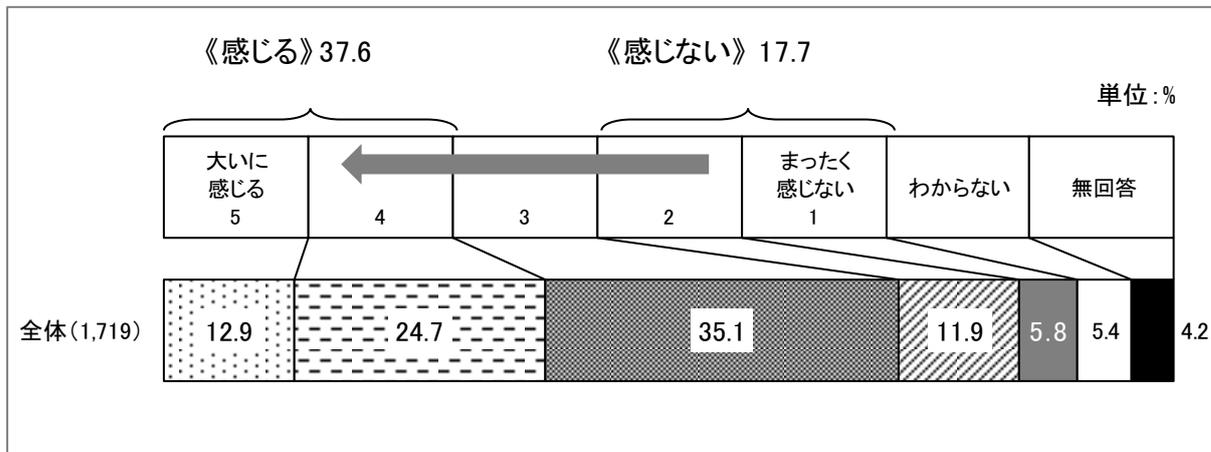
※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じる》が26.1%と2割台半ばとなっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の23.1%とほぼ同様の回答率となっている。

(3) 仕事のやりがい

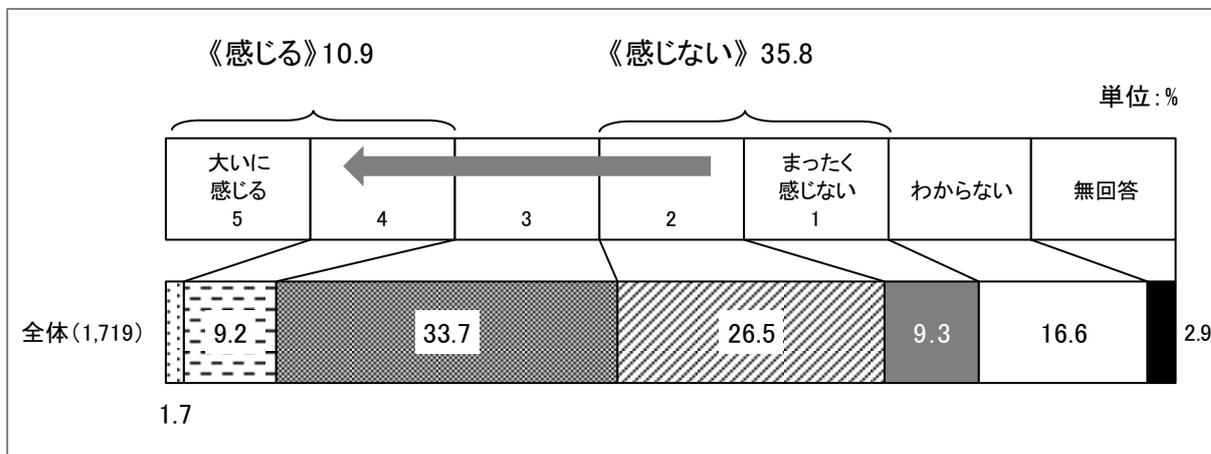
問5 (3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか？  
 ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



仕事に、やりがいや充実感を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は37.6%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.7%を上回る。

(4) まちの産業

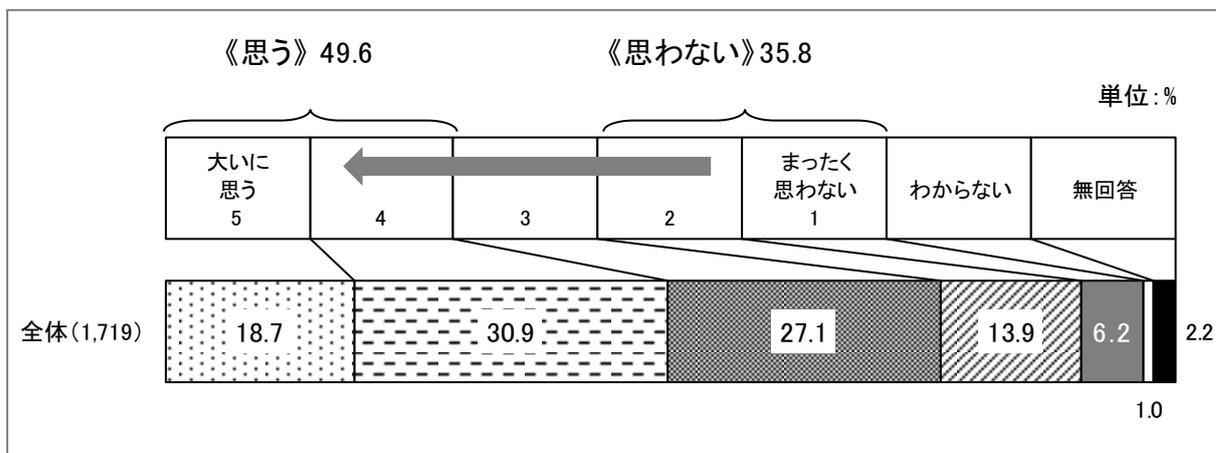
問5 (4) 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？



荒川区の企業は元気で活力があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は35.8%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の10.9%を上回る。

(5) 買い物の利便性

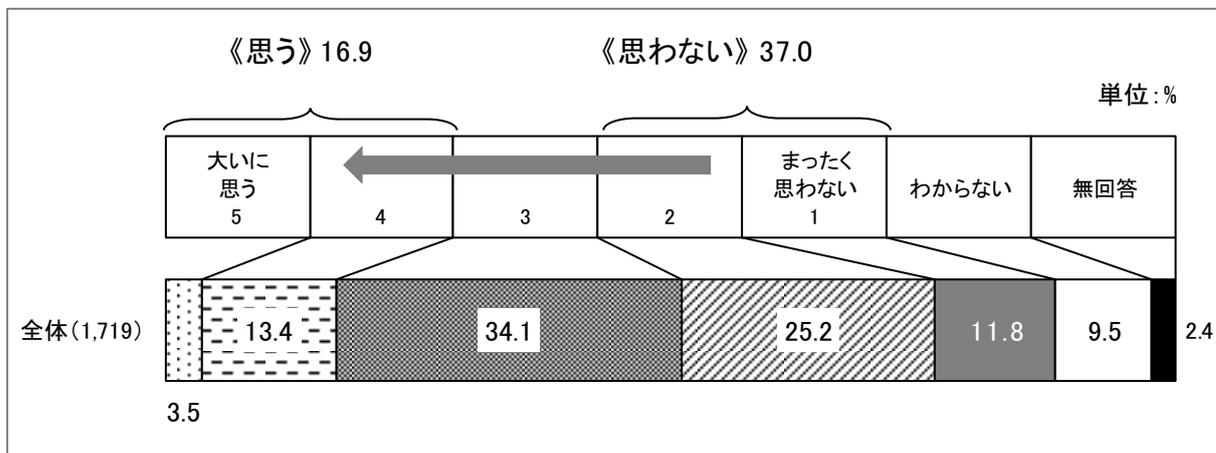
問5 (5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？



お住まいの地域での買い物が便利だと思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は49.6%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の35.8%を上回る。

(6) まちの魅力

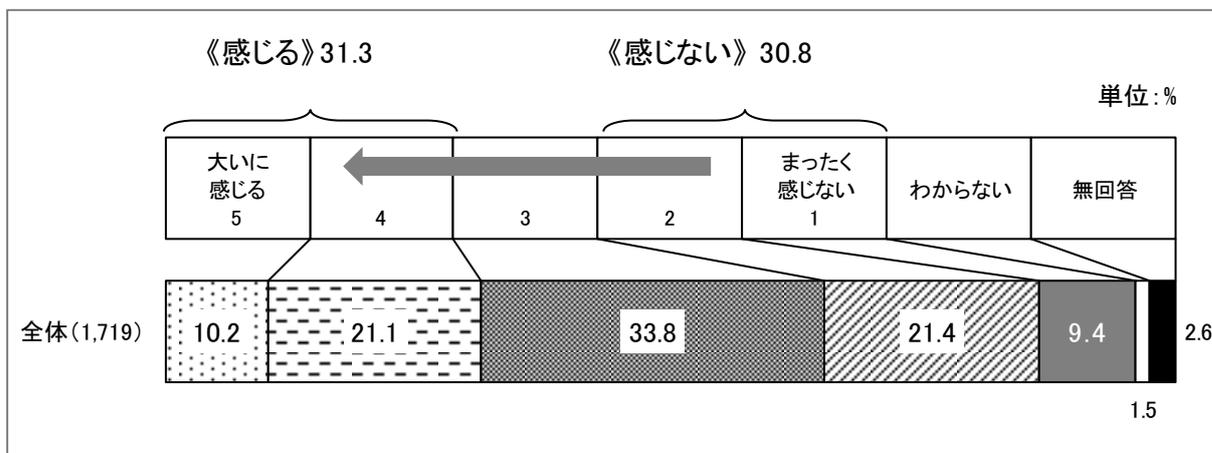
問5 (6) 荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？



荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は37.0%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の16.9%を上回る。

(7) 生活のゆとり

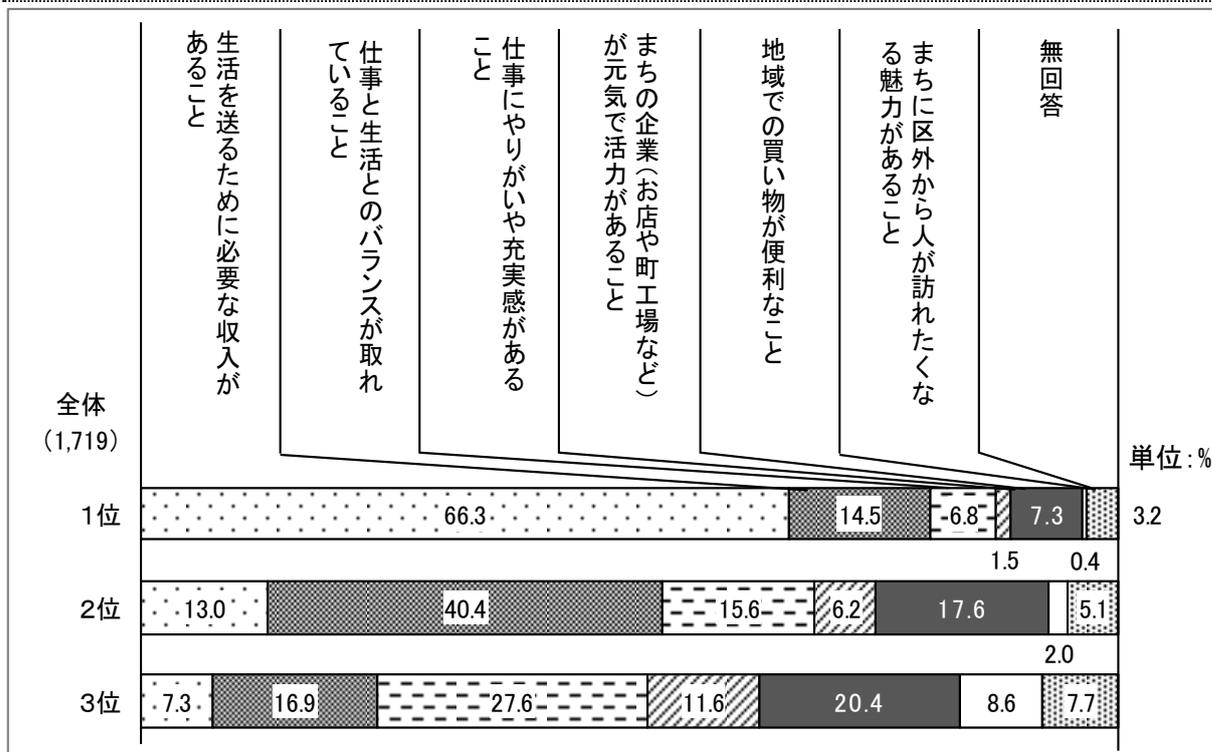
問5 (7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？



経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は30.8%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の31.3%とほぼ同様の回答率となっている。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



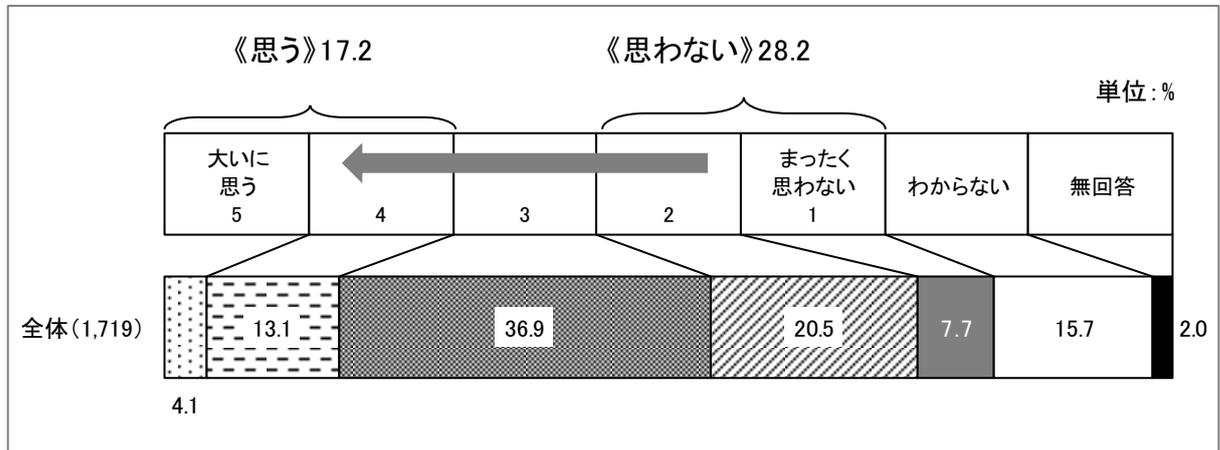
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」が66.3%で最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(14.5%)が続く。また、第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が40.4%で最も高く、第3位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」が27.6%で最も高い結果となった。

## 4. 環境

### (1) 施設のバリアフリー

問7 (1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？

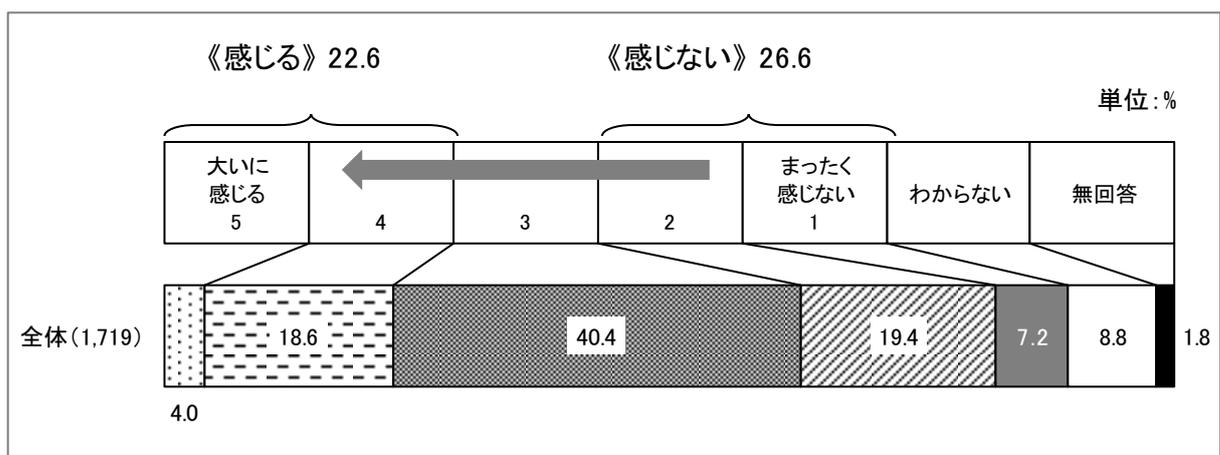
※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。



お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は28.2%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の17.2%を上回る。

### (2) 心のバリアフリー

問7 (2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？

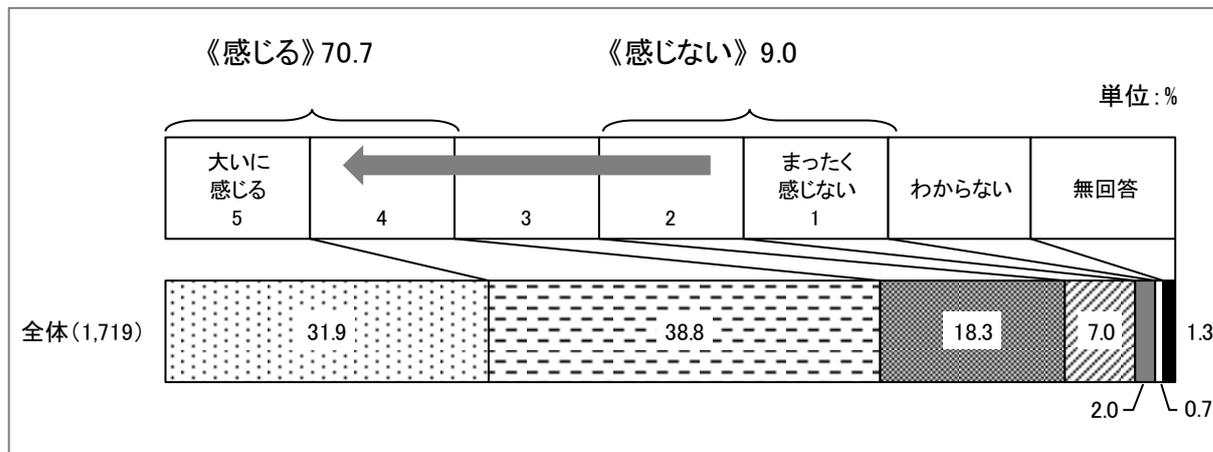


お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は26.6%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の22.6%を上回る。

### (3) 交通利便性

問7 (3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？

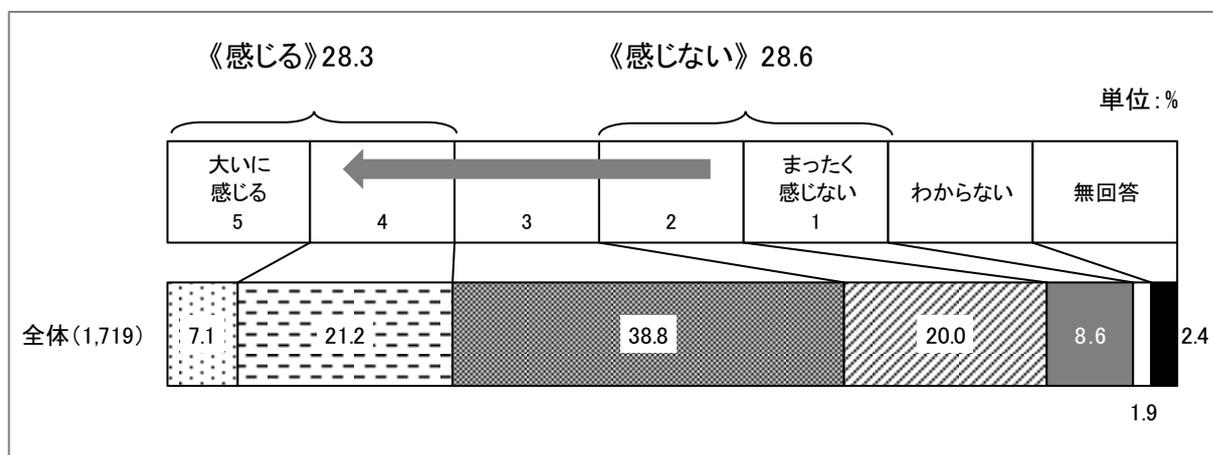
※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。



お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は70.7%と約7割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の9.0%を上回る。

### (4) まちなみの良さ

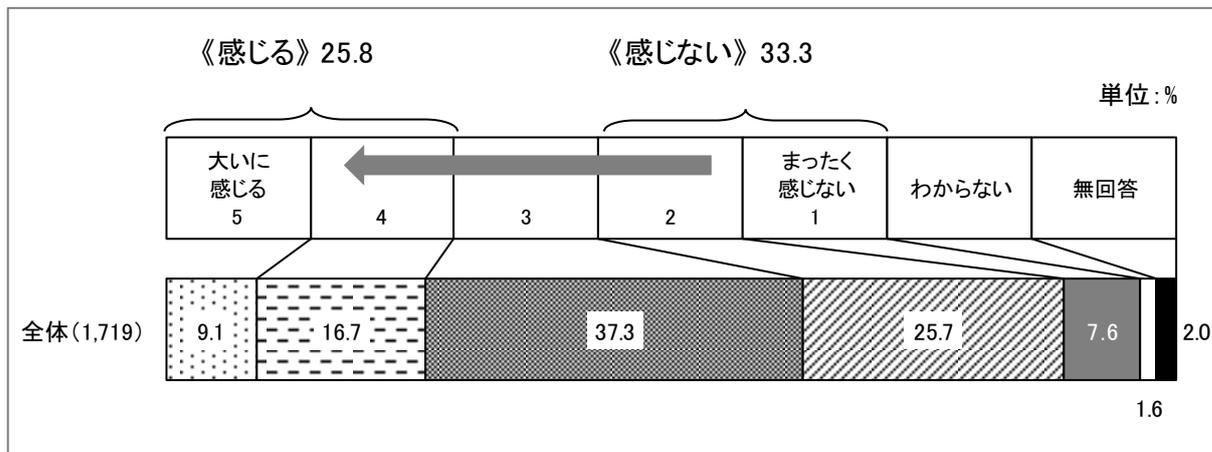
問7 (4) お住まいの地域のまちなみ (景観・緑など) は良いと感じますか？



お住まいの地域のまちなみは良いと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は28.6%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の28.3%とほぼ同様の回答率となっている。

(5) 周辺環境の快適さ

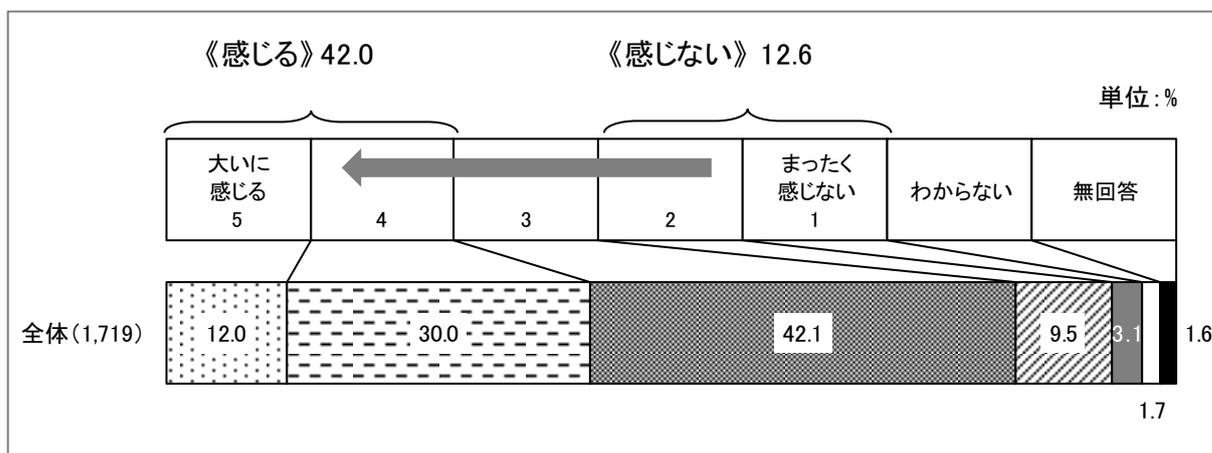
問7 (5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？  
 ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。



お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は33.3%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の25.8%を上回る。

(6) 持続可能性

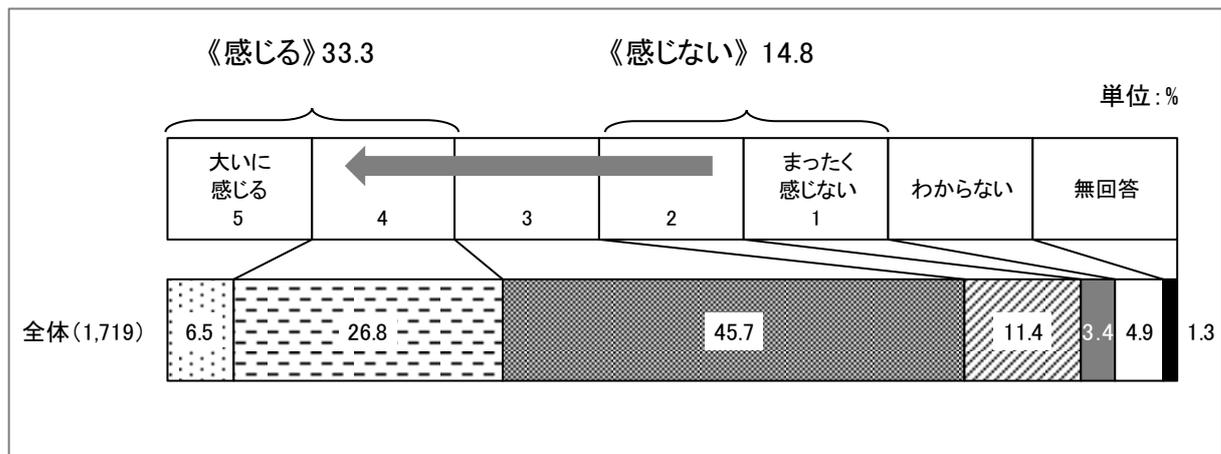
問7 (6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？



節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は42.0%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の12.6%を上回る。

(7) 生活環境の充実

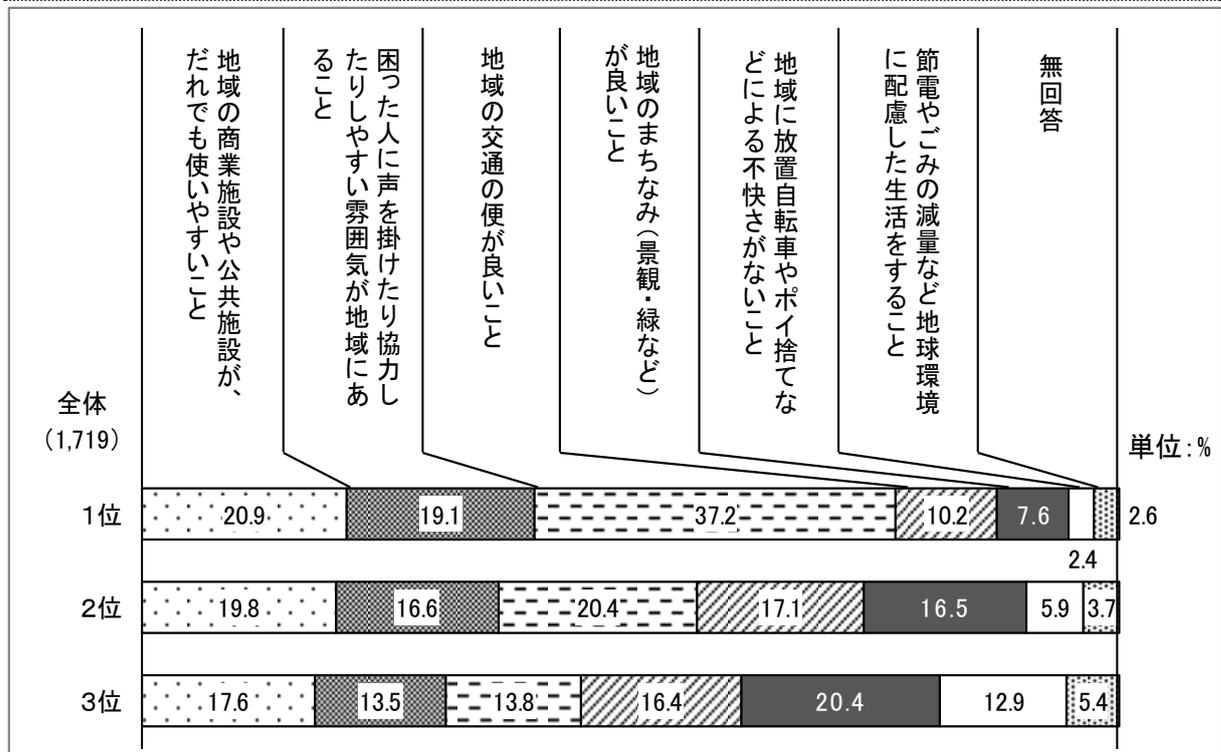
問7 (7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？



お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は33.3%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の14.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

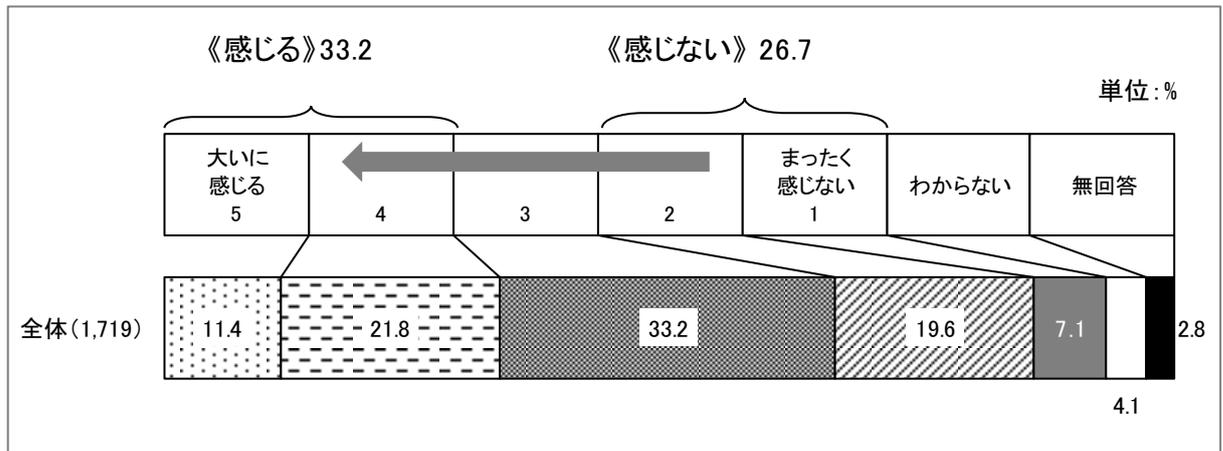


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」が37.2%で最も高く、次いで「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」(20.9%)が続く。また、第2位として選択した項目も「地域の交通の便が良いこと」が20.4%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さが無いこと」が20.4%で最も高い結果となった。

## 5. 文化

### (1) 興味・関心事への取組

問9 (1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？

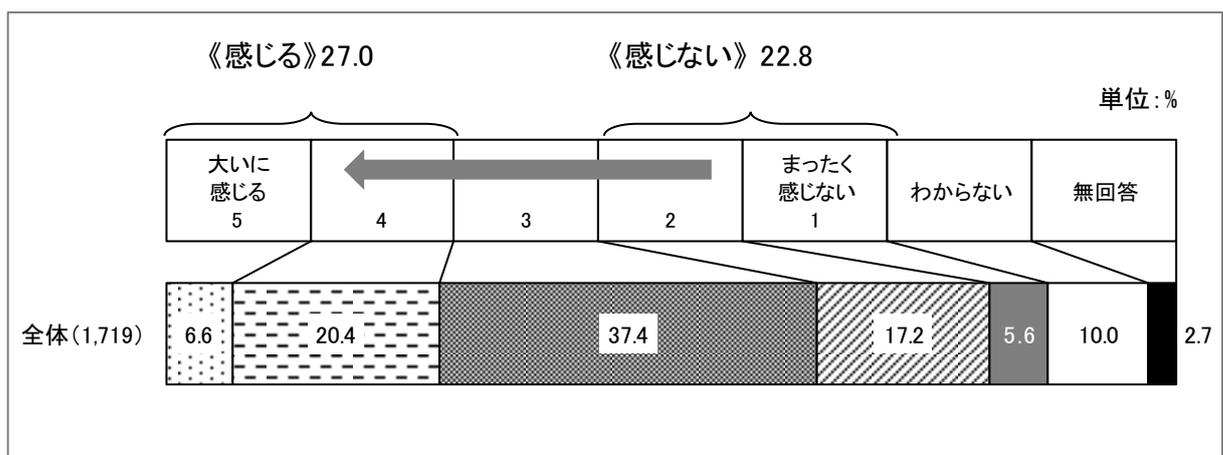


興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は33.2%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の26.7%を上回る。

### (2) 生涯学習環境の充実

問9 (2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

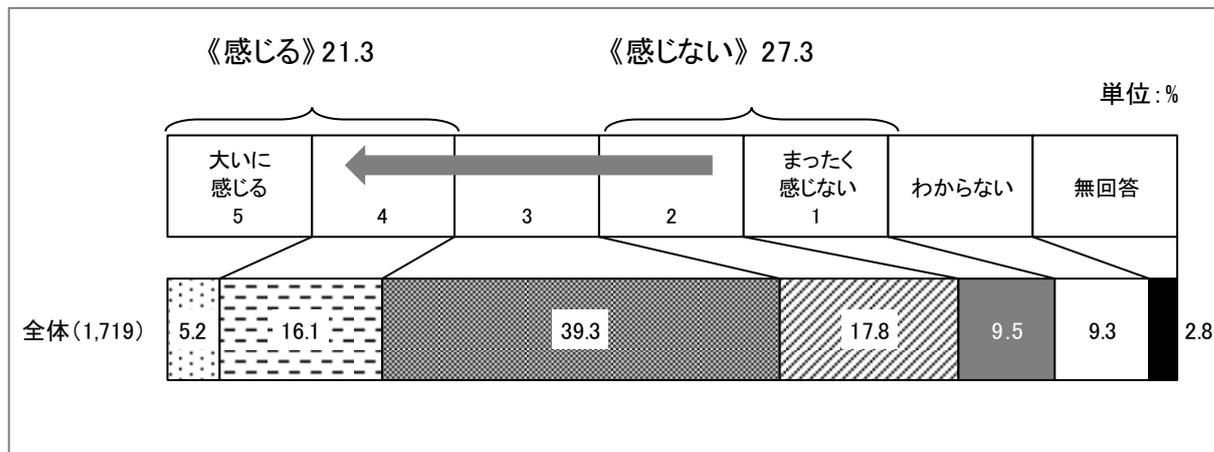
※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。



生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は27.0%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の22.8%を上回る。

### (3) 地域への愛着

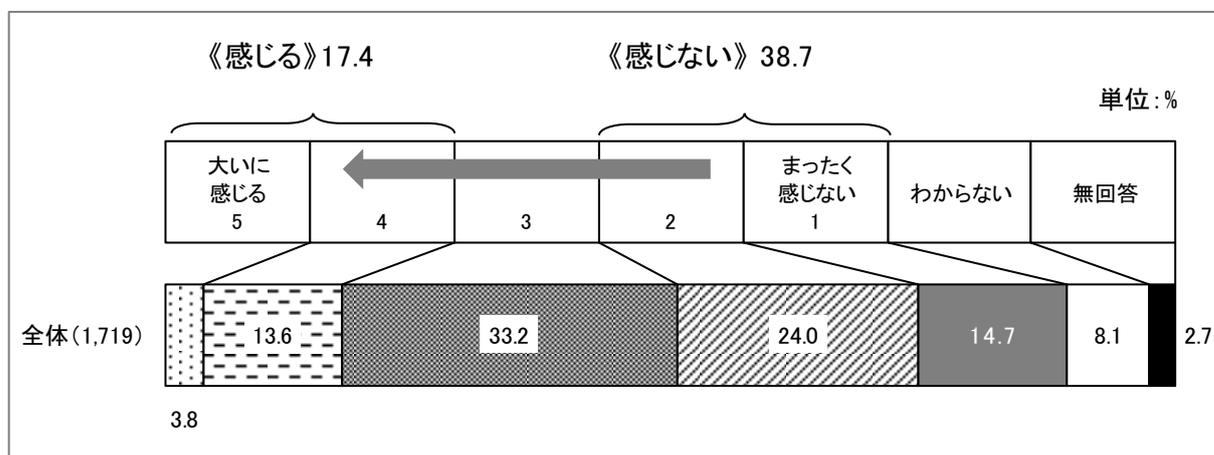
問9 (3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？



荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は27.3%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の21.3%を上回る。

### (4) 地域の人との交流の充実

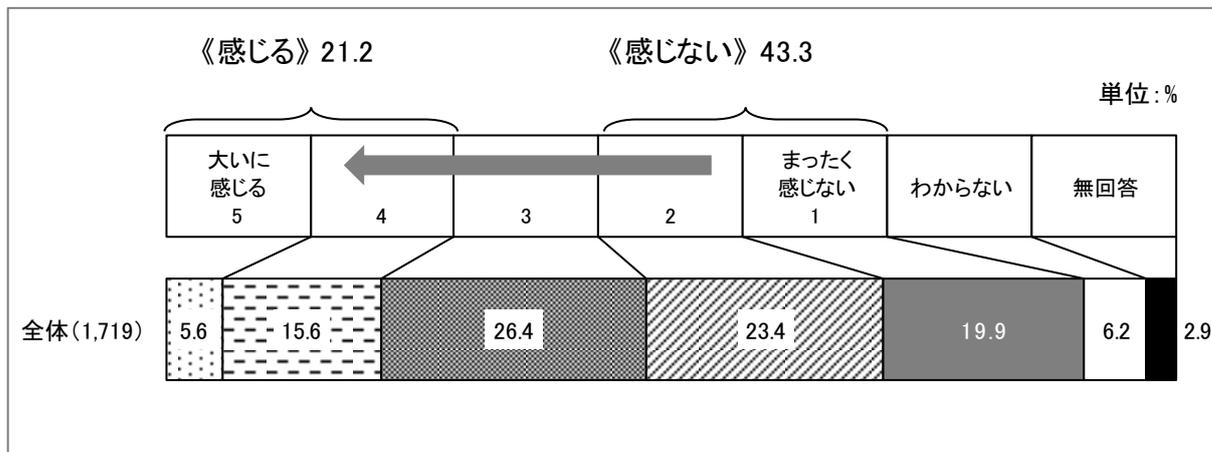
問9 (4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？



お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は38.7%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の17.4%を上回る。

(5) 地域に頼れる人がいる実感

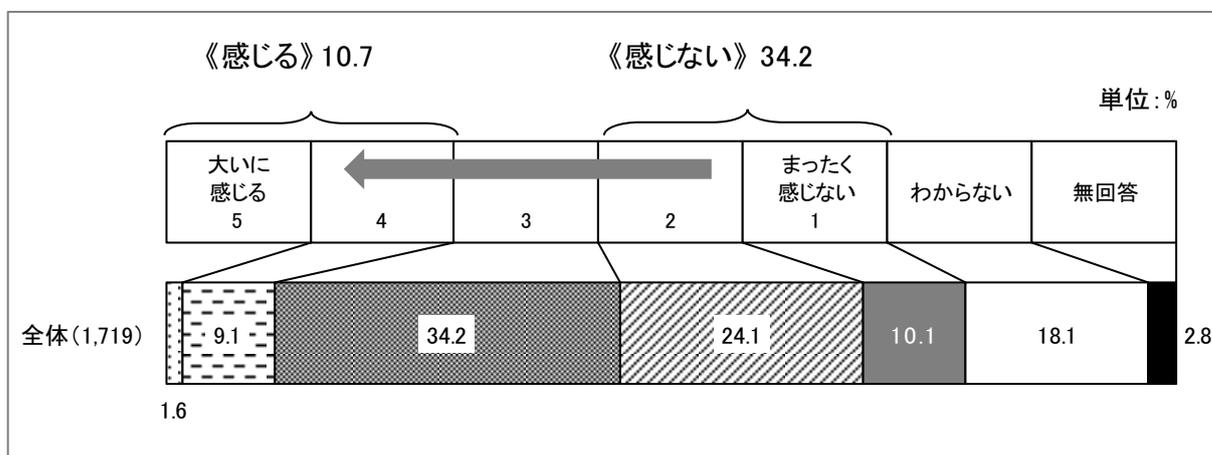
問9 (5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？



お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は43.3%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の21.2%を上回る。

(6) 文化的寛容性

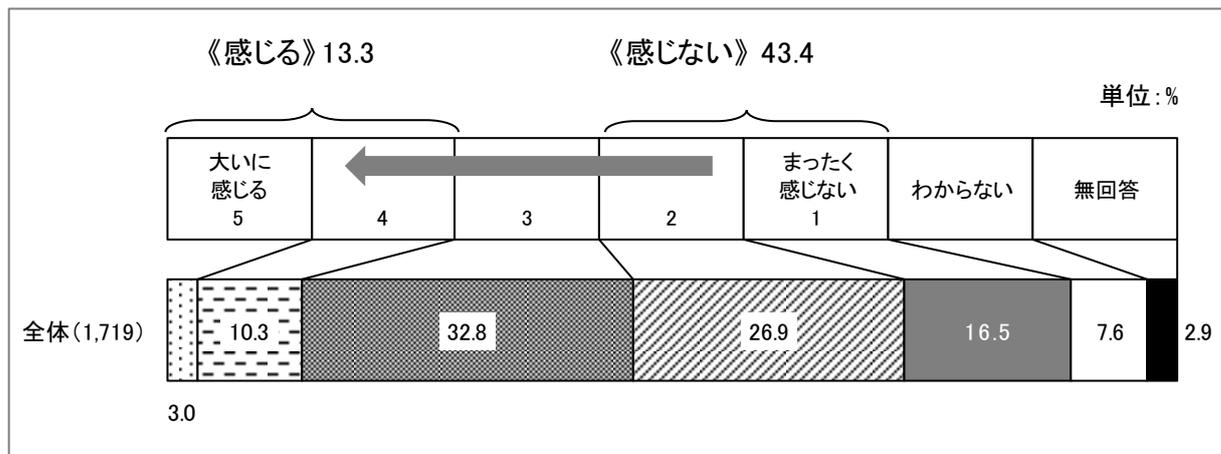
問9 (6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？



お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は34.2%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の10.7%を上回る。

(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感

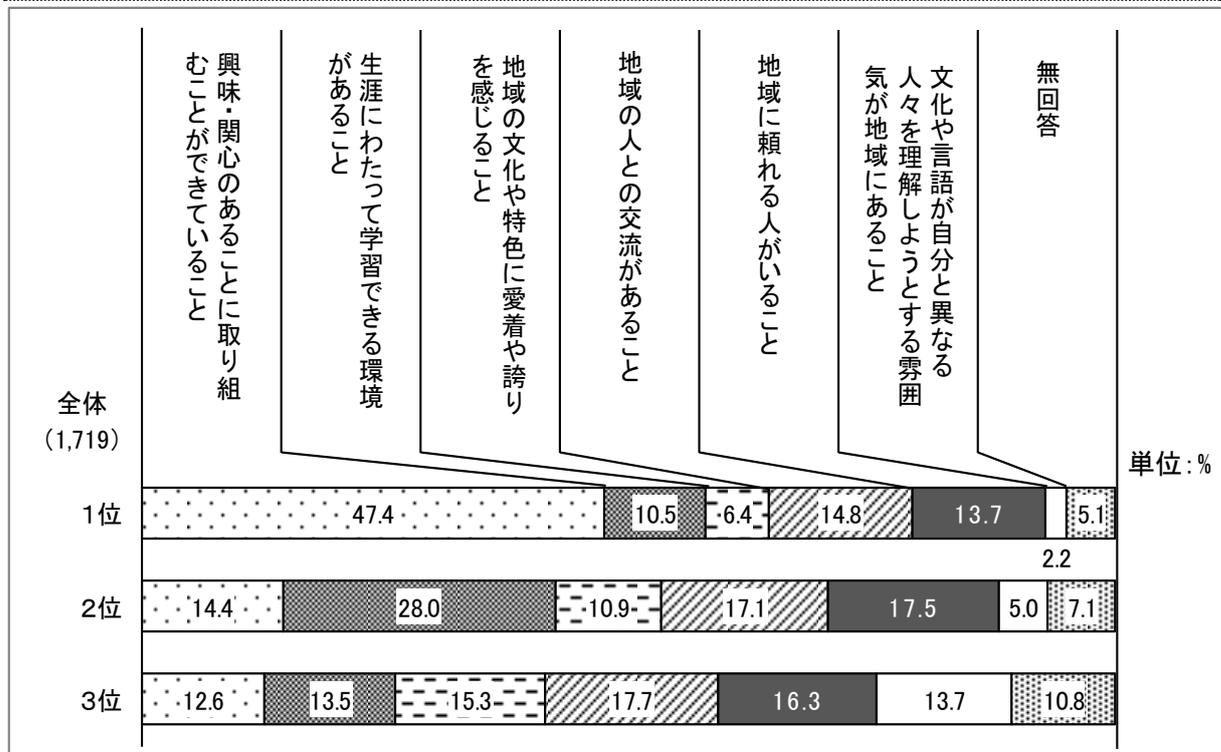
問9 (7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？



充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は43.4%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の13.3%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

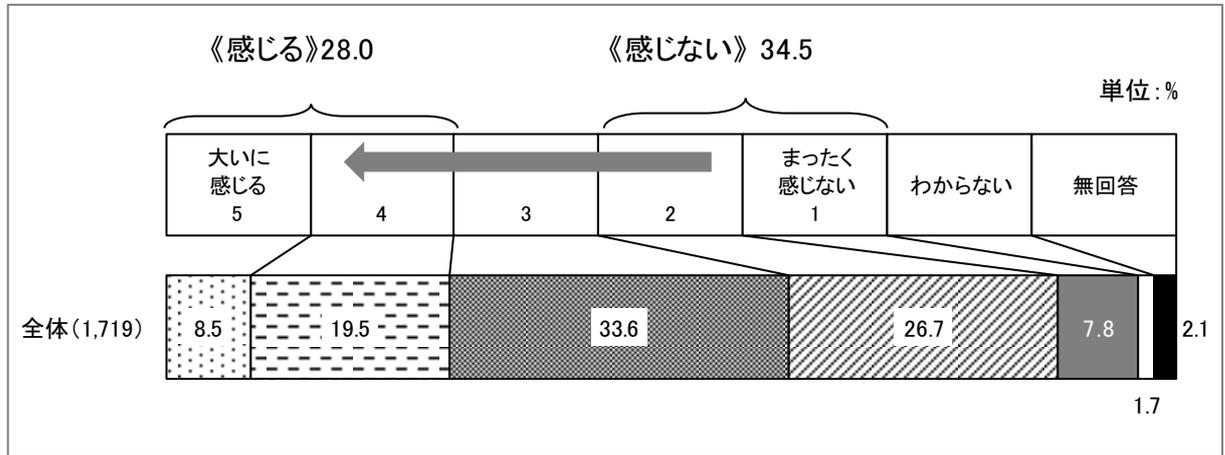


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「興味・関心のあることに取り組むことができること」が47.4%で最も高く、次いで「地域の人との交流があること」(14.8%)が続く。また、第2位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」が28.0%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域の人との交流があること」が17.7%で最も高い結果となった。

## 6. 安全・安心

### (1) 防犯性

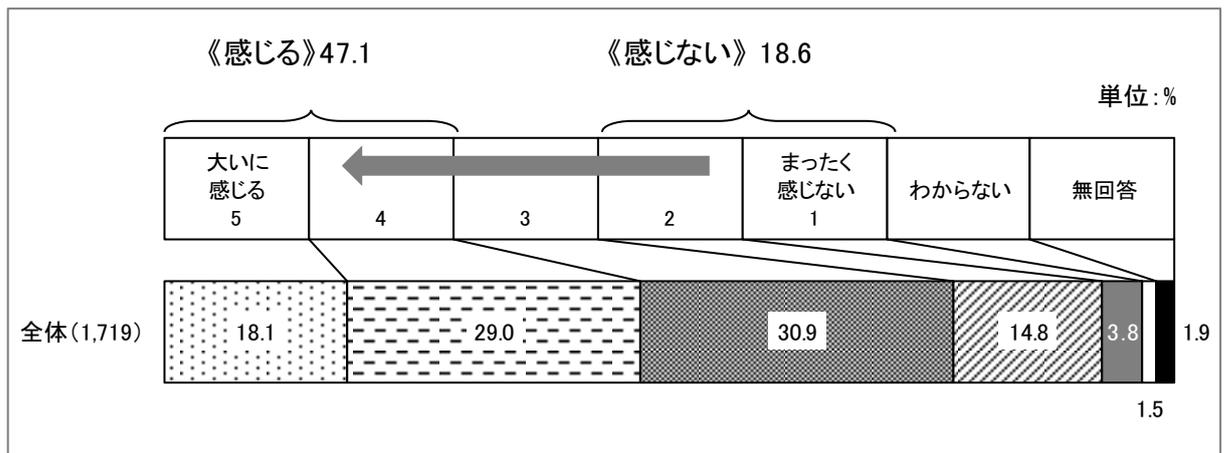
問11 (1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？



お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は34.5%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の28.0%を上回る。

### (2) 交通安全性

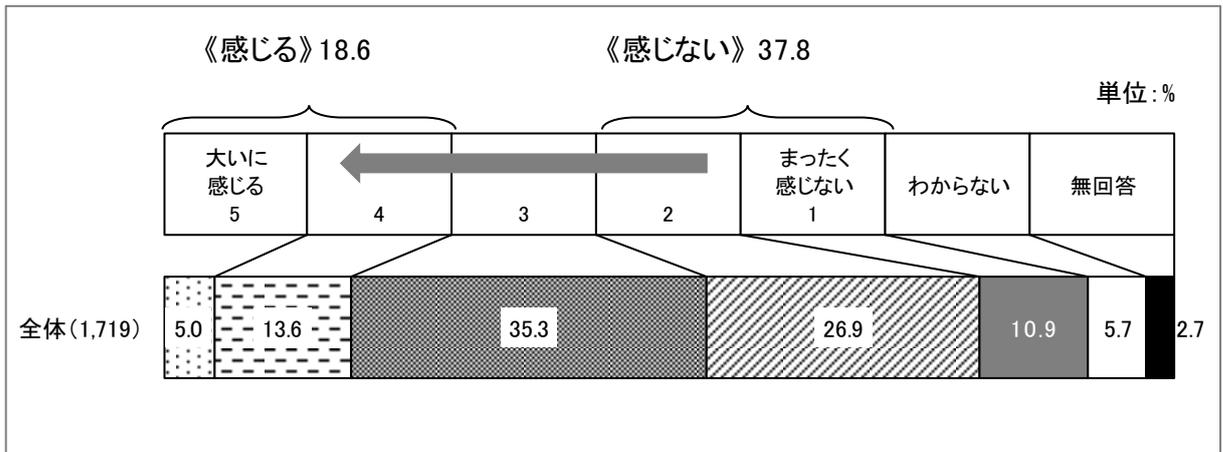
問11 (2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？



お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は47.1%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の18.6%を上回る。

(3) 生活安全性

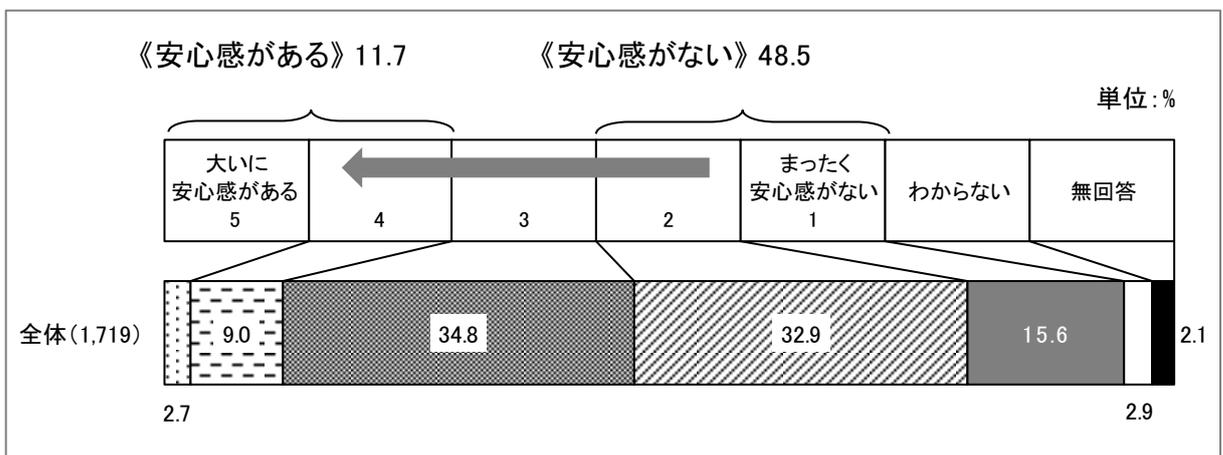
問11 (3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？



家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は37.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の18.6%を上回る。

(4) 個人の備え

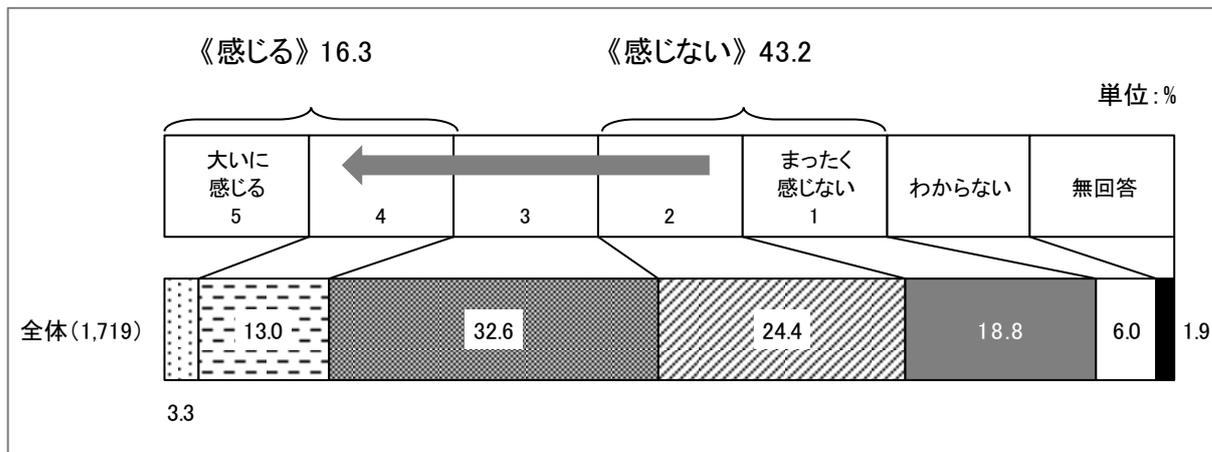
問11 (4) 災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感がありますか？



災害に対する備えを十分にしている安心感があるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《安心感がない》は48.5%と約5割を占め、「5」と「4」を合わせた《安心感がある》の11.7%を上回る。

(5) 災害時の絆・助け合い

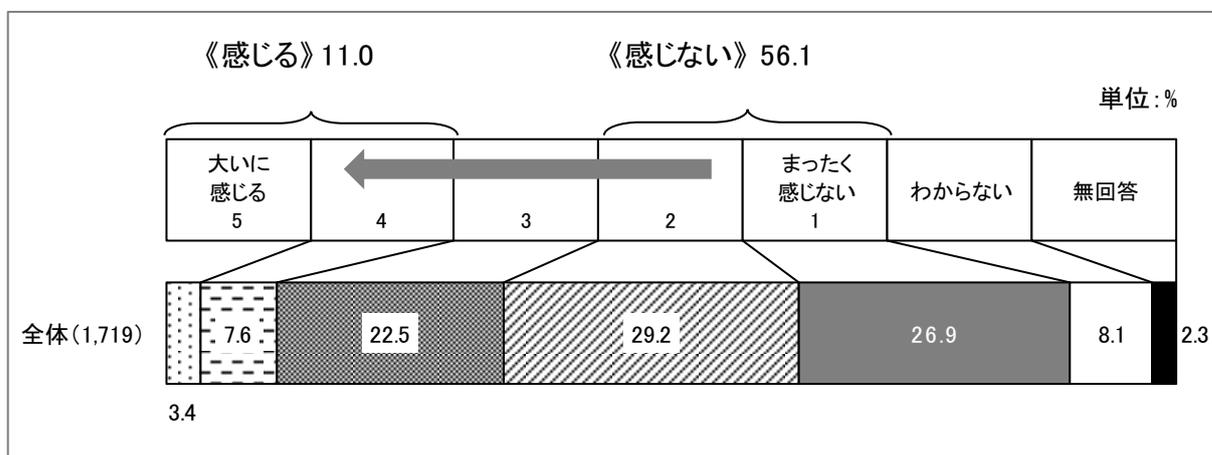
問11 (5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？



災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 43.2%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 16.3%を上回る。

(6) 防災性

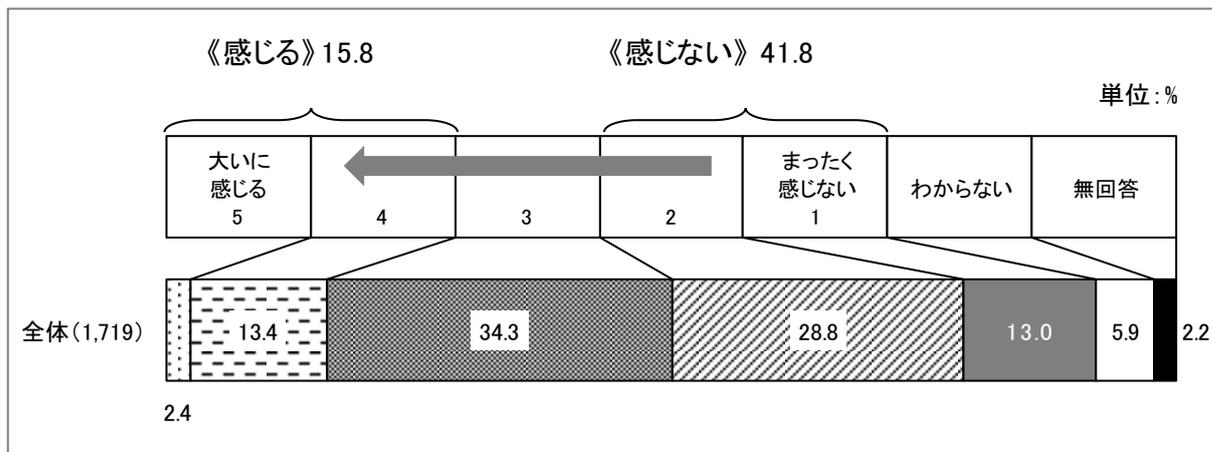
問11 (6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか？



お住まいの地域は災害に強いと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 56.1%と5割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 11.0%を上回る。

(7) 安全・安心の実感

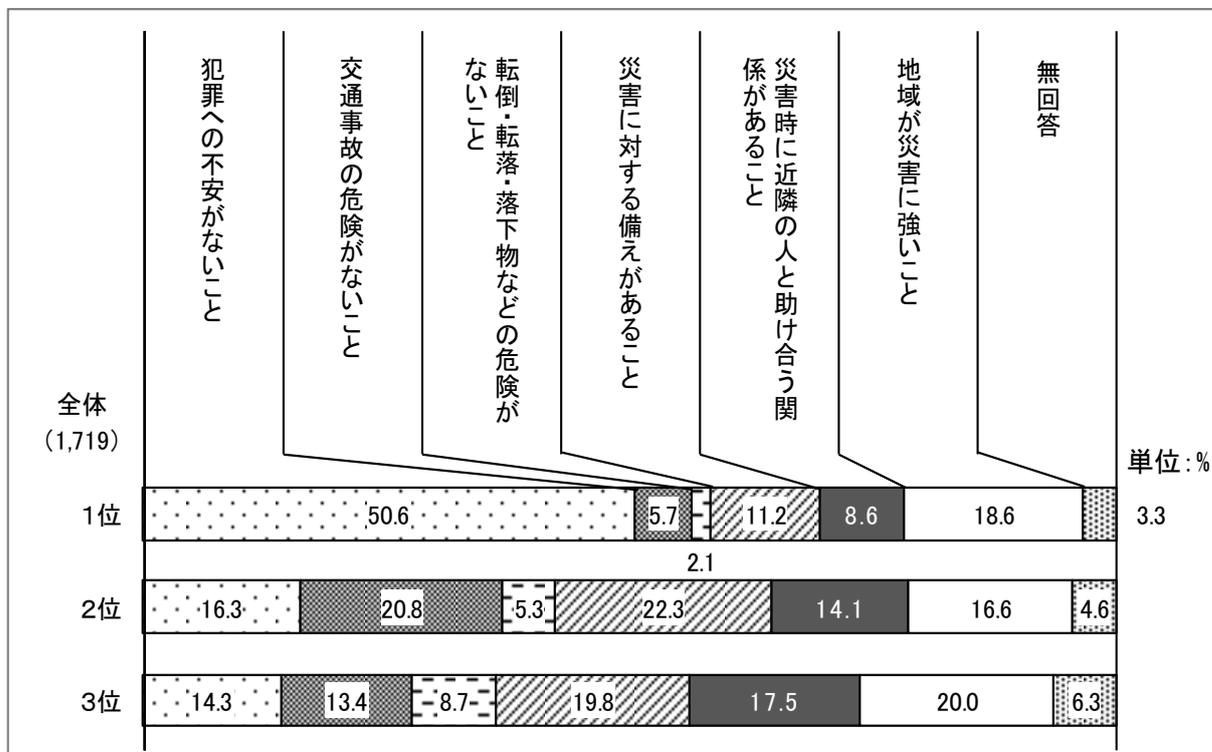
問11 (7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？



お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 41.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 15.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



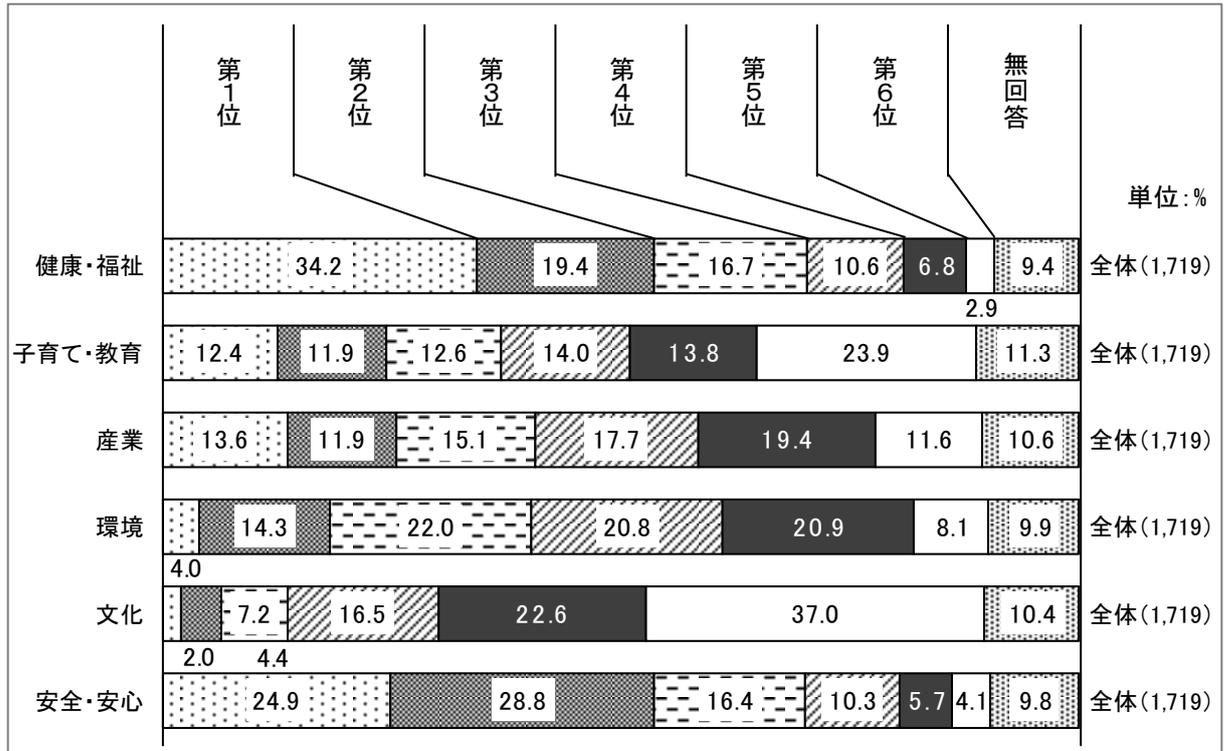
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」が 50.6%で最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(18.6%)が続く。また、第2位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が 22.3%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が 20.0%で最も高い結果となった。

## 7. 総合

### (1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

(健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野について)

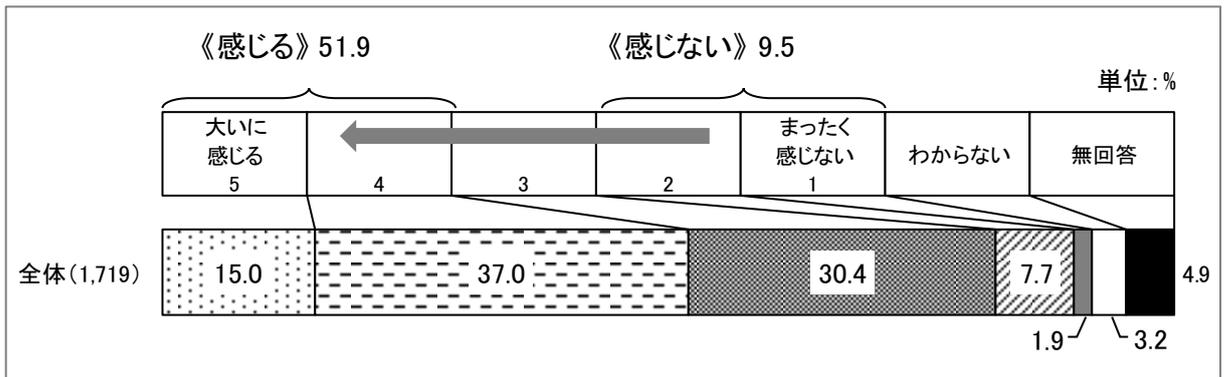
問13 6つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、順位(1～6位)を記入してください。



第1位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で34.2%となっている。次いで「安全・安心」(24.9%)が続き、以下、「産業」(13.6%)、「子育て・教育」(12.4%)、「環境」(4.0%)、「文化」(2.0%)の順となっている。

(2) 幸福実感

問14 あなたは、幸せだと感じますか？

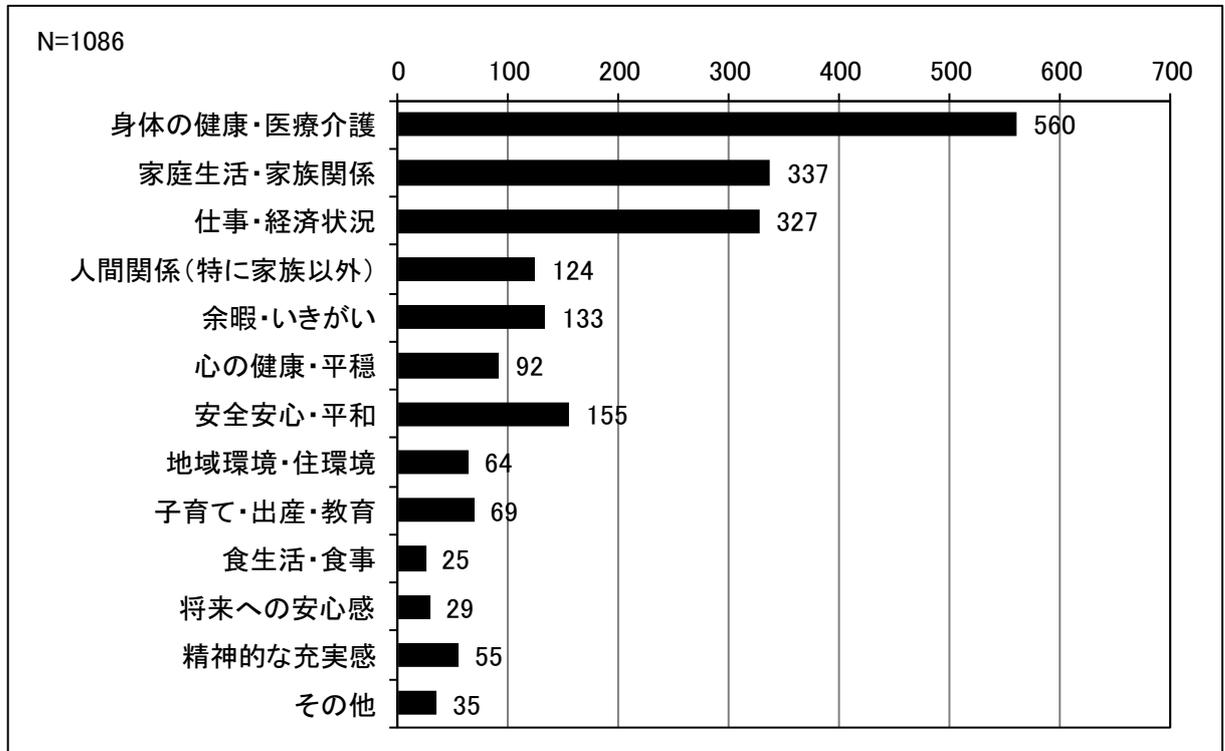


幸せだと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は51.9%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の9.5%を上回る。

## 8. 自由記述

### (1) 幸せにとって重要だと思うこと

問15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？



問15への回答内容を13の分野(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は2018件(回答者は1086人)であった。

このうち「身体健康・医療介護」に関する記述は560件であり、問15を回答した回答者の51.6%を占めている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が337件(31.0%)、「仕事・経済状況」に関する記述が327件(30.1%)となっている。

問15「幸せにとって重要だと思うこと」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問14で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問14で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

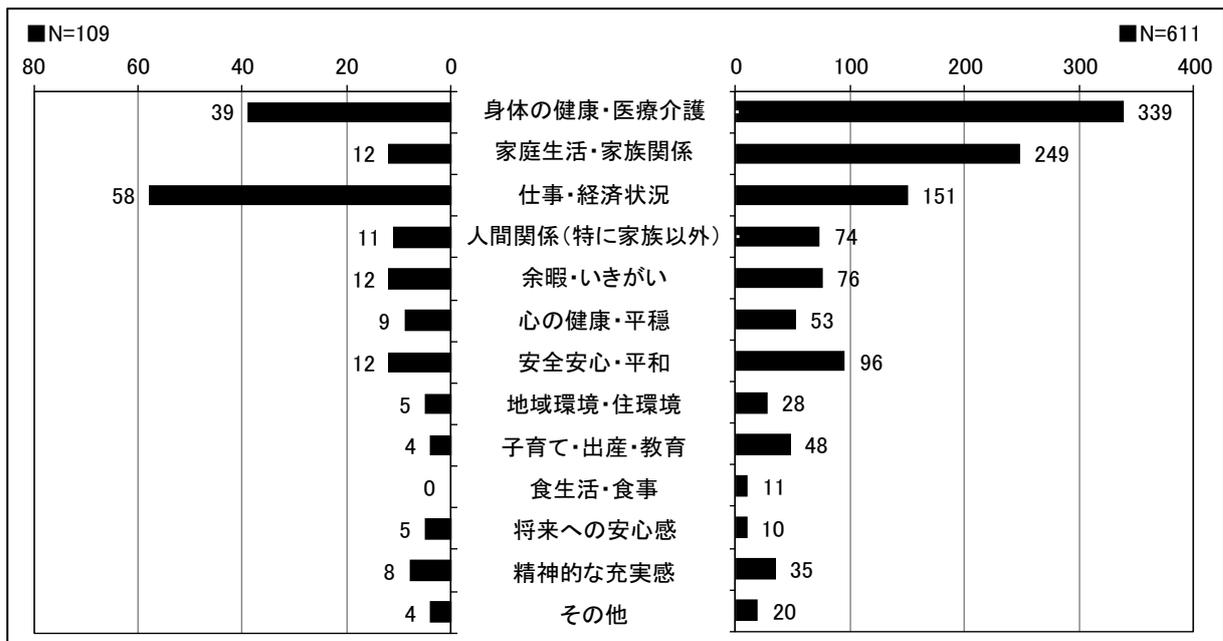
《幸せだと感じない》の回答数は204件（回答者は109人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は1,364件（回答者は611人）であった。

### 幸せにとって重要だと思うこと 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》

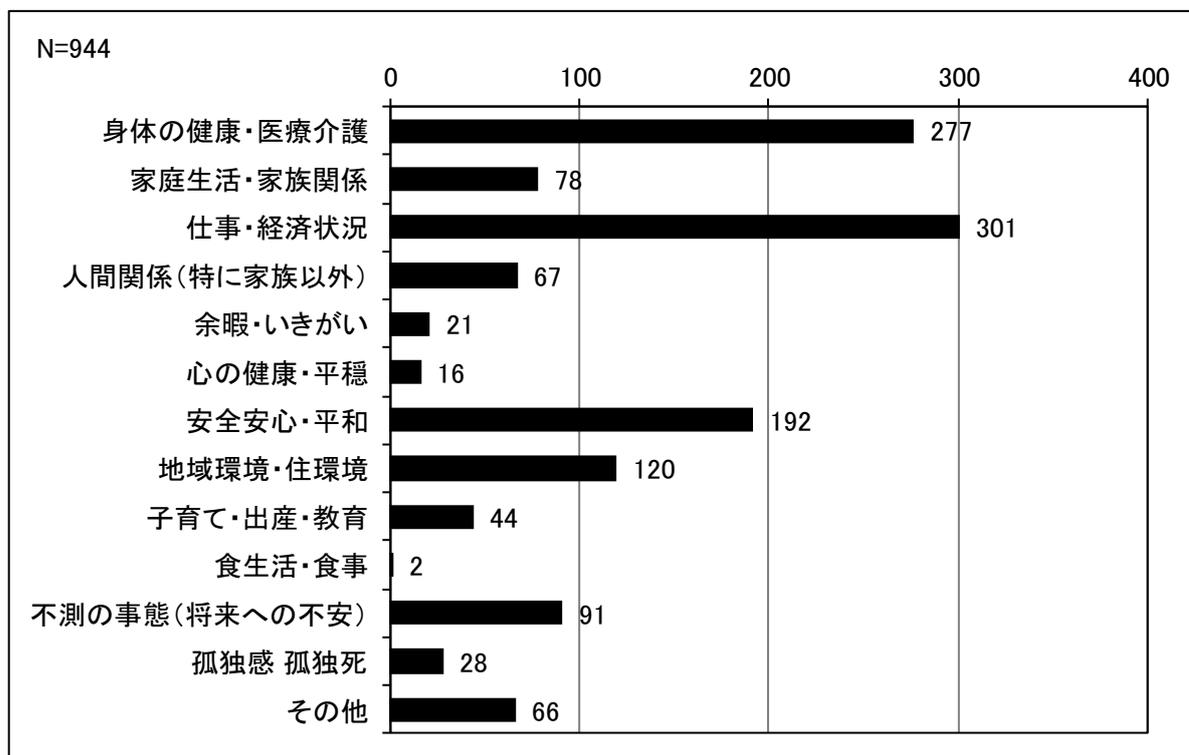


《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は58件（53.2%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が39件（35.8%）、「家庭生活・家族関係」、「余暇・いきがい」、「安全安心・平穏」に関する記述が12件（11.0%）となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち、「身体の健康・医療介護」に関する記述は339件（55.5%）となっている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が249件（40.8%）、「仕事・経済状況」に関する記述が151件（24.7%）となっている。

(2) 不幸・不安だと感じること

問16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていくうえで不安だと感じることは何ですか？



問 16 への回答内容を 13 の分野（その他含む）に分類して集計を行った。回答内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は 1292 件（回答者は 944 人）であった。

このうち「仕事・経済状況」に関する記述は 301 件であり、問 16 を回答した回答者の 31.9% を占めている。次いで、「身体健康・医療介護」に関する記述が 277 件（29.3%）、「安全安心・平和」に関する記述が 192 件（20.3%）となっている。

問 16「不幸・不安だと感じること」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問 14 で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問 14 で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

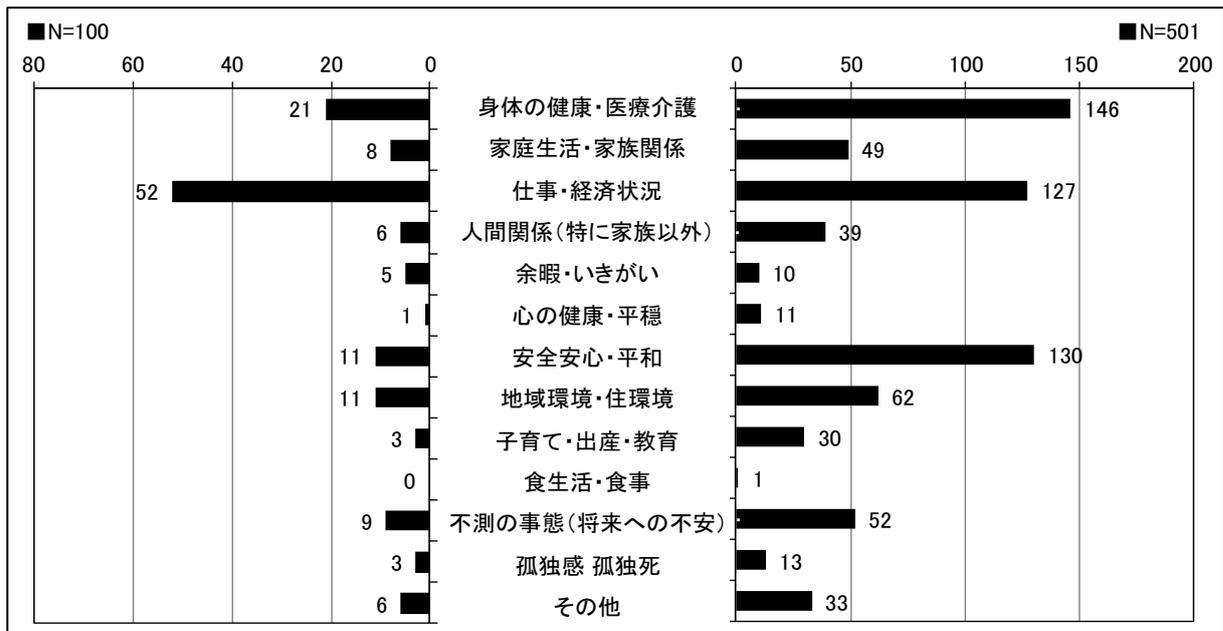
《幸せだと感じない》の回答数は 132 件（回答者は 100 人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 874 件（回答者は 501 人）であった。

### 不幸・不安だと感じること 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》

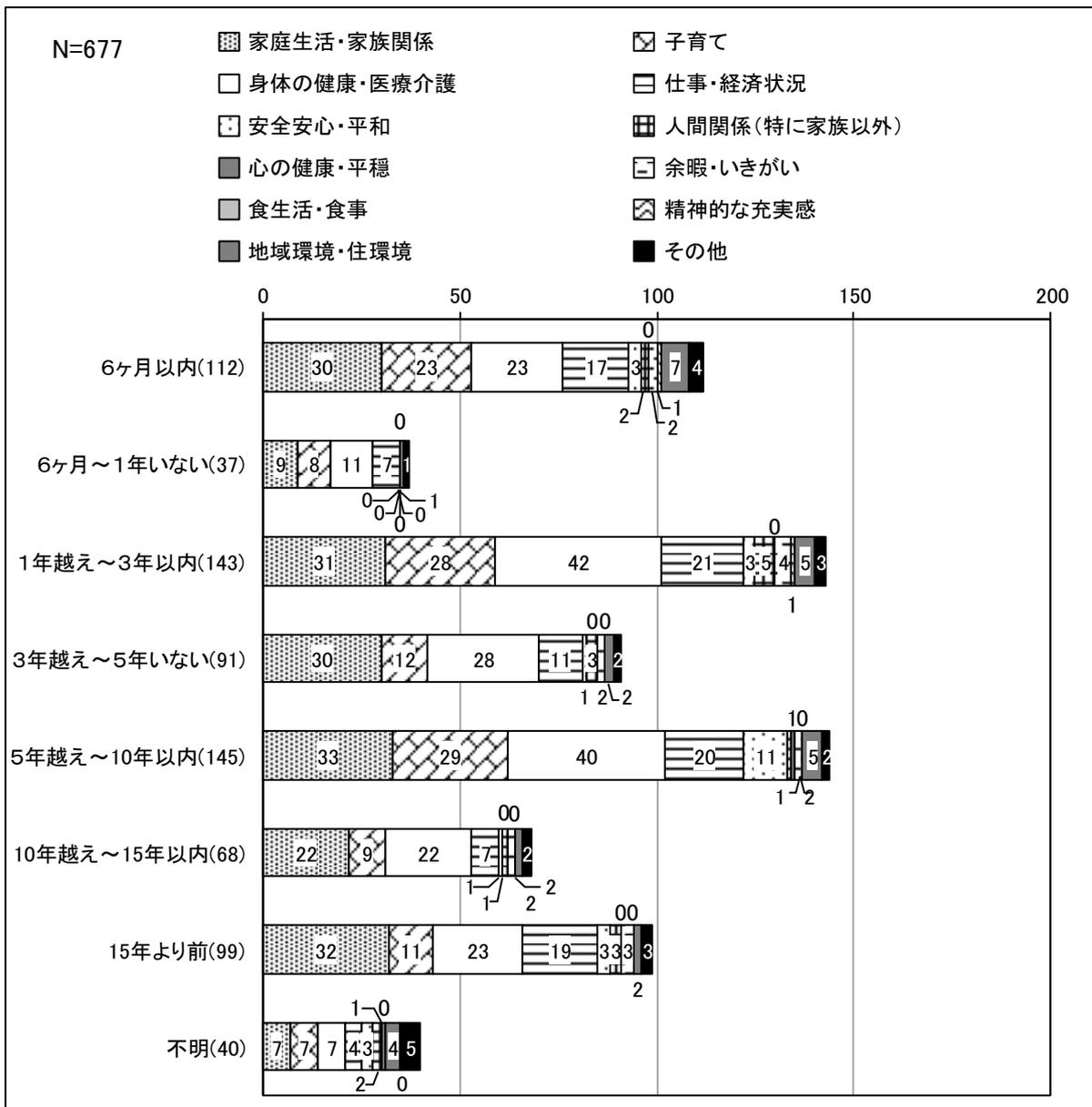


《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 52 件（52.0%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 21 件（21.0%）、「安全安心・平和」、「地域環境・住環境」に関する記述が 11 件（11.0%）となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち、「身体の健康・医療介護」に関する記述は 146 件（29.1%）となっている。次いで、「仕事・経済状況」に関する記述が 127 件（25.3%）、「安全安心・平和」に関する記述が 130 件（25.9%）となっている。

(3) 人生に影響を与えるような出来事

問17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか？どのような出来事がありましたか？それによってどう感じましたか？

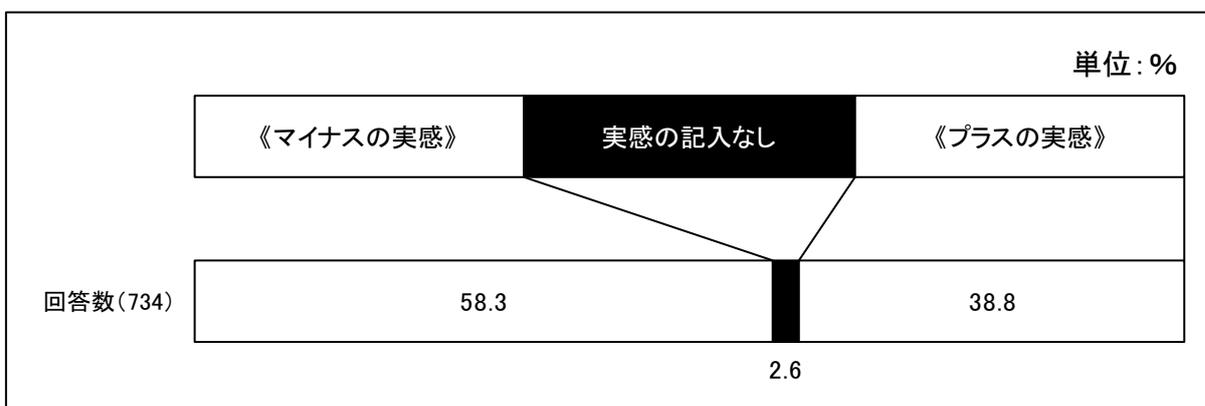


現在の人生に影響を与えるような出来事について、その内容を12の分野（その他を含む）に、出来事が起こった時期を7時期に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は734件（回答者は677人）であった。

このうち、時期は「5年越え～10年以内」の出来事が145件と最も多く、回答者の21.4%を占めている。次いで「1年越え～3年以内」の出来事が143件（21.1%）と多くなっている。内容については、「身体・健康・医療介護」に関することが196件（29.0%）と最も多く、次いで「家庭生活・家族関係」に関することが194件（28.7%）と多くなっている。

「その出来事によってどう感じましたか」と尋ねたところ、「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたとして回答した《マイナスの実感》が58.3%（回答数428件・回答者404人）となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたとして回答した《プラスの実感》の38.8%（回答数285件、回答者262人）を上回っている。なお、実感がプラス、マイナスのどちらにも含まれない回答や両方の実感が含まれる回答については、「実感の記入なし」とした。

人生に影響を与えるような出来事（実感別／回答数の割合）



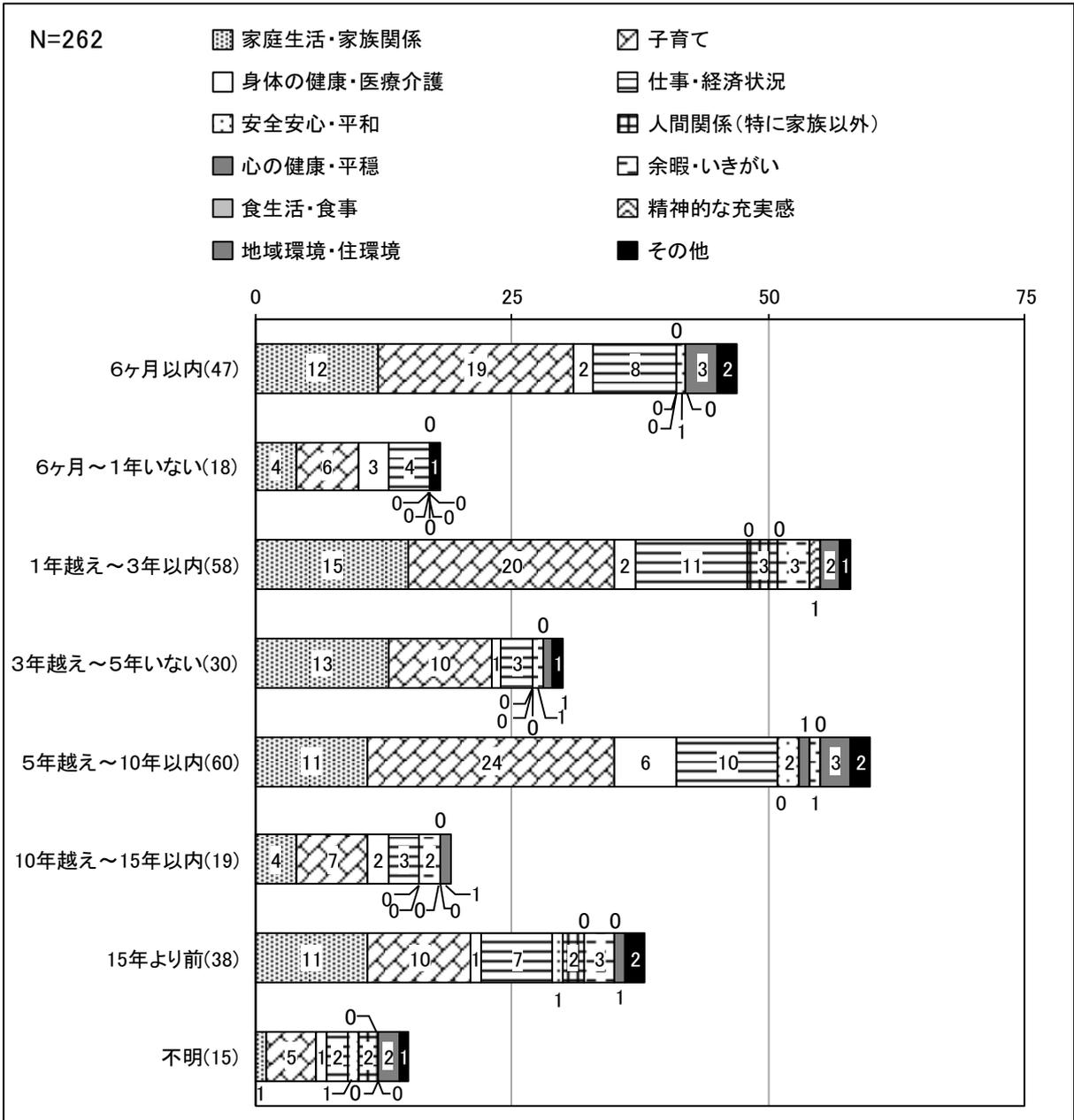
人生に影響を与えるような出来事（実感別×出来事／回答数、回答率）

実感	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体・健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	(特に人間関係 に家族以外)	心・健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	地域環境・住環境	その他
		プラスの実感	回答数	71	101	18	48	4	7	1	11	0	1
	回答率	9.7%	13.8%	2.5%	6.5%	0.5%	1.0%	0.1%	1.5%	0.0%	0.1%	1.8%	1.4%
マイナスの実感	回答数	116	24	173	57	20	10	1	4	0	0	14	9
	回答率	15.8%	3.3%	23.6%	7.8%	2.7%	1.4%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	1.9%	1.2%
実感なし	回答数	6	2	5	1	1	0	0	0	0	0	1	3
	回答率	0.8%	0.3%	0.7%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%

出来事の内容を《プラスの実感》と《マイナスの実感》に分けて比べる。

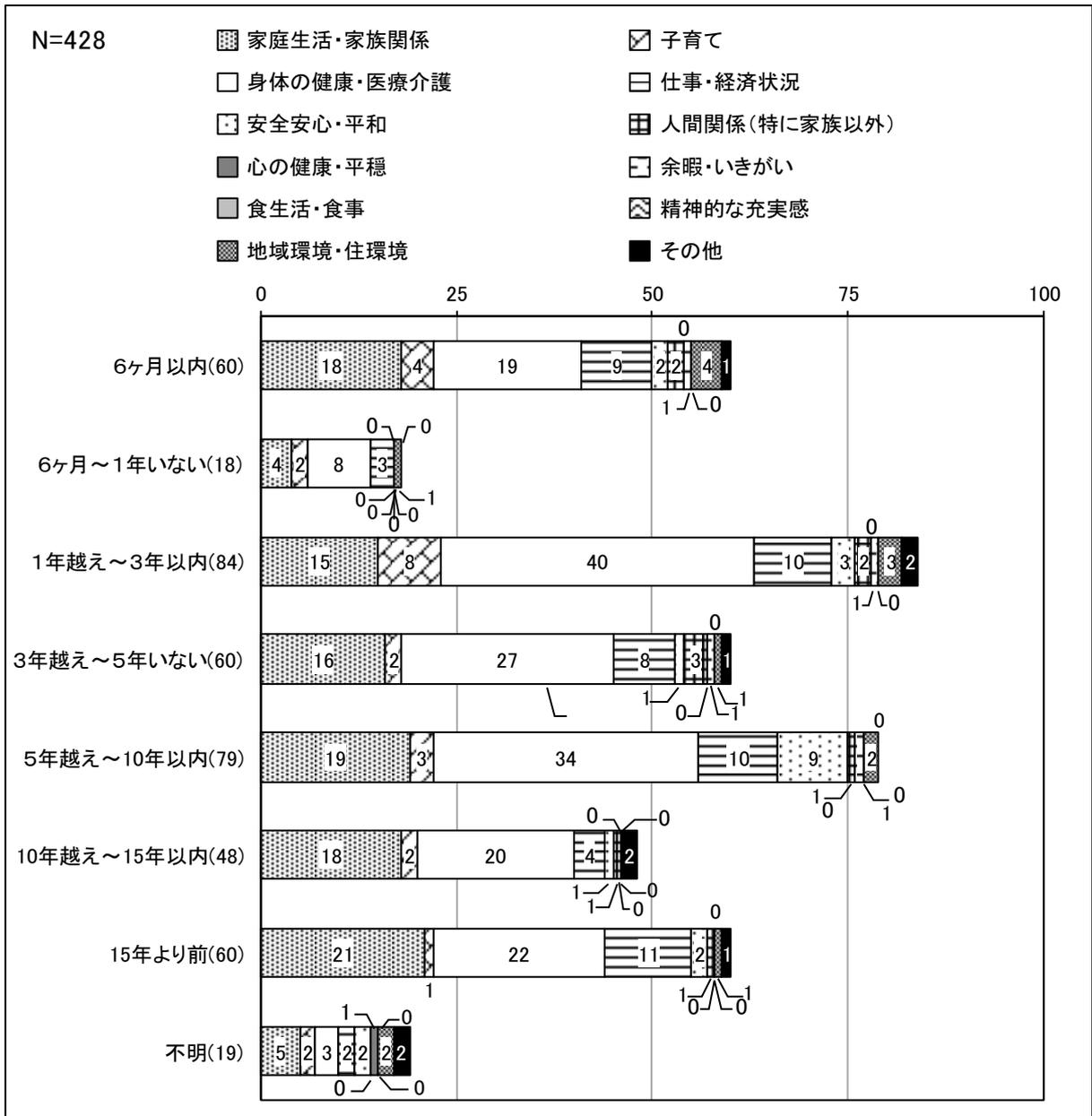
《プラスの実感》を得た出来事（回答数 285 件・回答者 262 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「5年越え～10年以内」が60件（回答数の22.9%）と多く、内容については「子育て」に関するものが101件（回答数の38.5%）と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事《プラスの実感》



《マイナスの実感》を得た出来事（回答数 428 件・回答者 404 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「1年越え～3年以内」が 84 件（回答数の 20.8%）と多く、内容については「身体の健康・医療介護」に関するものが 173 件（回答数の 42.8%）と多くなっている。

### 人生に影響を与えるような出来事《マイナスの実感》





## 平成30年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する 区民アンケート調査ご協力をお願い

皆様におかれましては、日頃から区政にご協力をいただき誠にありがとうございます。  
荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピネス：GAH）に取り組んでいます。荒川区民総幸福度（GAH）とは、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、それを測定、分析することで、区民の皆様の幸福実感が向上するような、より良い区政運営につなげていくものです。

平成25年度からは、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを伺わせていただき、区における施策の充実等につなげていこうとする「荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査」を実施しており、今回はその6回目の調査となります。これまでの調査の結果は、荒川区ホームページ内で公表しています（[http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/chosa/GAH\\_Q.html](http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/chosa/GAH_Q.html)）。

本調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した4,000名の方に調査票を郵送して行っております。大変お手数をおかけいたしますが、調査結果は区民サービス向上のための貴重な資料となります。ぜひ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

平成30年10月

荒川区長 西川 太一郎

回答は、《郵送》または《インターネット（電子申請）》から行うことができます。

いずれかの方法で、**平成30年10月26日（金）までに**、返信してください。

### □ 郵送でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストにご投かんください。（切手は不要です）

### □ インターネット（電子申請）でご回答いただける場合 ※詳細は3ページ以降をご覧ください。

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、調査票の表紙に記載されている申請者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

※インターネットでご回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

①荒川区ホームページ（<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/>）にアクセスし、「電子サービス」⇒「電子申請」⇒「荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査の回答はこちら」をクリックしてください。

②携帯電話の場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

QRコード⇒



担当／荒川区 総務企画部 総務企画課 [受付時間/月～金 8:30～17:15]

電話 03-3802-3111 内線2118

委託先／株式会社 創建 東京本社 [受付時間/月～金 9:00～17:00]

電話 03-6854-4311 担当 氏原

## 回答に当たってのお願い

- ① 回答は、ご本人様をご記入ください。ただし、諸事情により、ご本人様によるご記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方等がご自身の立場でお答えください。
- ② 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。[インターネット(電子申請)からご回答いただける場合は、3ページ以降をご覧ください]  
※ボールペンを同封しておりますので、ご回答の際にお使いください(返却は不要です)。
- ③ 次の回答例に従ってお答えください。

### ■ 5段階で評価していただく質問の回答例

問口 次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ つ た く 感 じ な い	→	感 大 じ い る に	わ か ら な い		
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか? ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	③	4	5	0
(2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	⑥

各設問に対し、あなたの感じ方の度合いに応じて、1から5までの数字どれか1つに○印を付けてください。1が「まったく感じない」、5が「大いに感じる」となります。  
わからない場合は、0の「わからない」にのみ○印を付けてください。

### ■ 重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

問口 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。  
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位       第2位       第3位

選択項目

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

上記は、最も重要だと思う「1 興味・関心のあることに取り組むことができていること」の番号を第1位の□に、2番目に重要だと思う「3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」の番号を第2位の□に、3番目に重要だと思う「6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること」の番号を第3位の□に記入した例です。

■順位を付けていただく質問の回答例

問□ 次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分野	概要	記入欄 (順位)
Ⅰ 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	1
Ⅱ 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	5
Ⅲ 産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	3
Ⅳ 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	4
Ⅴ 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	6
Ⅵ 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	2

上記は、「Ⅰ 健康・福祉」が最も重要で、2番目に「Ⅵ 安全・安心」、3番目に「Ⅲ 産業」、4番目に「Ⅳ 環境」、5番目に「Ⅱ 子育て・教育」、6番目に「Ⅴ 文化」を重要だと思っている場合の記入例です。

■回答を1つだけ選択していただく質問の回答例

問□ あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- |    |         |    |         |    |         |    |         |
|----|---------|----|---------|----|---------|----|---------|
| 1  | 18・19 歳 | 2  | 20～24 歳 | 3  | 25～29 歳 | 4  | 30～34 歳 |
| 5  | 35～39 歳 | 6  | 40～44 歳 | 7  | 45～49 歳 | 8  | 50～54 歳 |
| 9  | 55～59 歳 | 10 | 60～64 歳 | 11 | 65～69 歳 | 12 | 70～74 歳 |
| 13 | 75～79 歳 | 14 | 80 歳以上  |    |         |    |         |

例えば、年齢が43歳の場合は、6に○印を付けてください。

## インターネット（電子申請）での回答に関する注意事項

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。  
なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的にご記入ください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますが、その場合は説明文に従って  
お答えください。
- ③ 携帯電話・スマートフォン・パソコンのブラウザの「戻る」機能を使用すると、正常な  
回答ができないため、ご使用しないようお願いします。
- ④ セキュリティー確保のため、調査票画面を開いてから 60 分で調査画面への接続が切  
れる仕組みになっておりますので、時間内にご回答くださるようお願いいたします。
- ⑤ 全てのご回答が終わりましたら、「申請内容確認」ボタンを、ご確認が済みましたら  
「申請する」ボタンを選択してください。申請完了（到達番号・問い合わせ番号が表  
示される）の画面が表示されましたら、ご回答は終了です。
- ⑥ 平成30年10月26日（金）までにご回答を送信してください。  
（インターネットでご回答いただける場合には、調査票の郵送による返信はご不要です）
- ⑦ インターネットへの接続料金は利用者様のご負担となります。

## □ 調査画面へのアクセス方法

### 携帯電話の場合

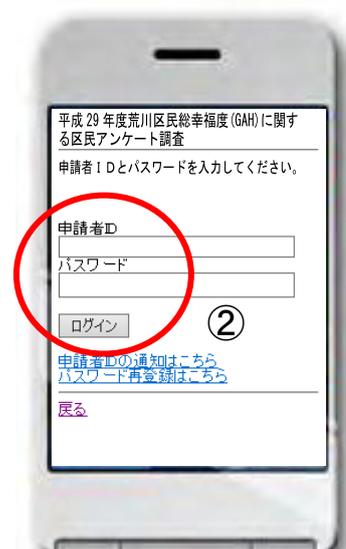


QRコード

- ① 右記の「QRコード」を読み取ると、申請者IDとパスワードを入力する画面が開きます。

「QRコード」を読み取ることが出来ない場合は、荒川区携帯サイトにアクセスし (<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/>)、「荒川区民総幸福度（GAH）調査」を選択してください。

- ② ログイン画面が表示されますので 調査票の表紙に記載されている申請者IDとパスワードを入力して、「ログイン」ボタンを選択してください。
- ③ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。  
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。
- ④ 全ての回答が終わりましたら、画面の下に表示される「申請内容確認」のボタンを選択してください。
- ⑤ 内容の確認が済みましたら、「申請する」ボタンを選択して、回答を送信してください。



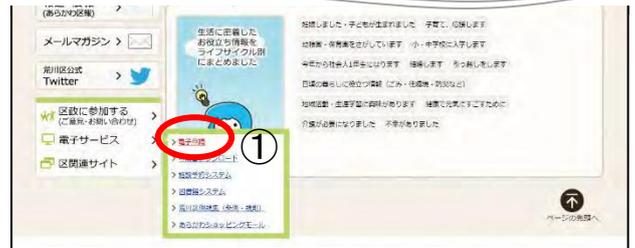
申請完了の画面が表示されましたら、送信完了です。



### パソコン・スマートフォンの場合

- ① 荒川区ホームページにアクセスしてください。  
(<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/>)

トップページの左下にある「電子サービス」  
から「電子申請」を選択してください。



- ② 「荒川区民総幸福度（GAH）に関する  
区民アンケート調査の回答はこちら」を  
選択してください。

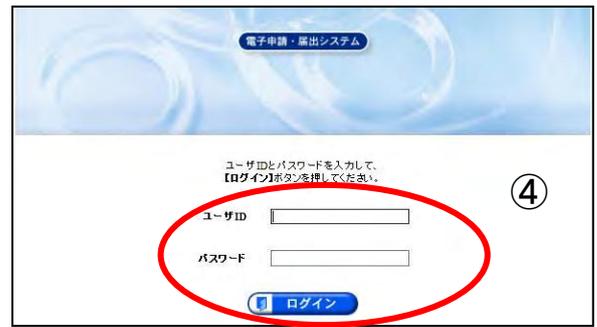
※パソコン用、スマートフォン用のいずれか  
を選択してください。



- ③ 電子申請画面が表示されますので、  
「電子申請（画面入力）」ボタンを  
選択してください。



- ④ ログイン画面が表示されますので、調査票の表紙に記載されているユーザ(申請者)IDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを選択してください。



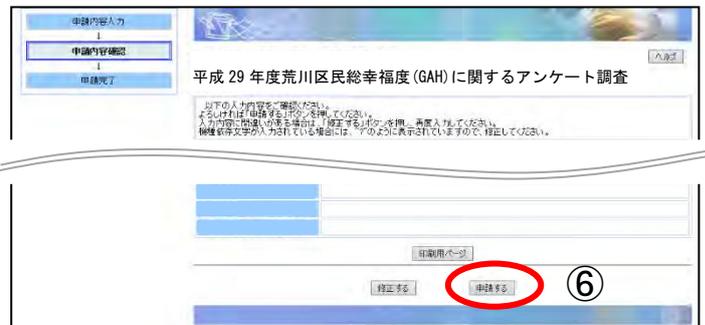
- ⑤ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。  
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。



全ての回答が終わりましたら、画面の下部に表示される「申請内容確認」ボタンを選択してください。



- ⑥ 入力確認画面が表示されますので、回答内容を確認し、「申請する」ボタンを選択してください。



申請完了の画面が表示されましたら、送信完了です。



ご協力お願いします



# 平成30年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査

## 調査票

平成30年10月26日（金）までにご返信をお願いします

- インターネット（電子申請）でご回答いただける場合には、以下の申請者IDとパスワードを入力して、ご回答ください。

（すべて半角英数）

申請者ID

パスワード

※パスワードは、記号1文字と数字7文字（計8文字）です。

※この申請者IDとパスワードは、インターネット（電子申請）により本調査の回答を行うためのものであり、どの回答者がどの申請者IDを使用しているか特定することができないようになっています。そのため、ご回答いただいた内容について、個別回答はできませんので、ご了承ください。

回答は、基本的にはご本人様をご記入くださるようお願いいたします。ただし、諸事情により、ご本人様によるご記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方等がご自身の立場でお答えくださいますようお願いいたします。

## I 健康・福祉の分野についておたずねします

問1 次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ なく						感大 じる るに	わ から ない
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含まれます。	1	2	3	4	5	0		
(2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(3) 体を休めることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) 孤立感や孤独感を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？ ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3	4	5	0		
(9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位  第2位  第3位

選択項目

- 1 体を動かしたり運動したりできること
- 2 健康的な食生活を送れること
- 3 体を休めることができること
- 4 孤立感や孤独感がないこと
- 5 自分の役割があること
- 6 心が安らぐ時間を持てていること
- 7 医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること
- 8 高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること

次の質問にお進みください→

## Ⅱ 子育て・教育の分野についておたずねします

18歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいらっしゃる方は問3に、  
 いらっしゃらない方は問5（5ページ）にお進みください。

問3 次の（1）から（8）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに  
 ○を付けてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	感 ま じ な た く						感 大 じ る に	わ か ら な い
（1）お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？	1	2	3	4	5	0		
（2）お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？	1	2	3	4	5	0		
（3）親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
（4）あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？ <small>※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。</small>	1	2	3	4	5	0		
（5）お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？	1	2	3	4	5	0		
（6）お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
（7）自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？ <small>※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。</small>	1	2	3	4	5	0		
（8）お子さんが健やかに成長していると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

(※問4は18歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみ、お答えください。それ以外の方は問5(5ページ)にお進みください)

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位  第2位  第3位

選択項目

- 1 子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること
- 2 子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること
- 3 親子のコミュニケーションがとれていること
- 4 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 5 子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 6 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気があること
- 7 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください→

### Ⅲ 産業の分野についておたずねします

問5 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じつ なく						感大 じい るに	わ か ら ない
(1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？ ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0		
(3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか？ ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0		
(4) 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) 荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。  
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位  第2位  第3位

#### 選択項目

- 1 生活を送るために必要な収入があること
- 2 仕事と生活とのバランスが取れていること
- 3 仕事にやりがいや充実感があること
- 4 まちの企業（お店や町工場など）が元気で活力があること
- 5 地域での買い物が便利なこと
- 6 まちに区外から人が訪れたい魅力があること

## Ⅳ 環境の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ ん な い	ま つ た く	→	感 大 じ る に	わ か ら な い	
(1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？ ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。	1	2	3	4	5	0
(2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？ ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(4) お住まいの地域のまちなみ（景観・緑など）は良いと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？ ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。	1	2	3	4	5	0
(6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？	1	2	3	4	5	0
(7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。  
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位       第2位       第3位

### 選択項目

- 1 地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと
- 2 困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること
- 3 地域の交通の便が良いこと
- 4 地域のまちなみ（景観・緑など）が良いこと
- 5 地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと
- 6 節電やごみの減量など地球環境に配慮した生活をする事

## V 文化の分野についておたずねします

問9 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ つ な い く						感 大 じ る に	わ か ら な い
(1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？ ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	0		
(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

### 選択項目

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じることに
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

## Ⅵ 安全・安心の分野についておたずねします

問11 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ つ た く な い く						感 大 じ る に	わ か ら な い
(1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) 災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感がありますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。  
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位       第2位       第3位

### 選択項目

- 1 犯罪への不安がないこと
- 2 交通事故の危険がないこと
- 3 転倒・転落・落下物などの危険がないこと
- 4 災害に対する備えがあること
- 5 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 6 地域が災害に強いこと

## I～VIすべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野（I～VI）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分野	概要	記入欄
I 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	
II 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	
III 産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	
IV 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	
VI 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	

問14 あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。（○は1つだけ）

まったく 感じない					大いに 感じる	わからない
1	2	3	4	5	0	

問15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？次の欄に自由にご記入ください。

.....

.....

.....

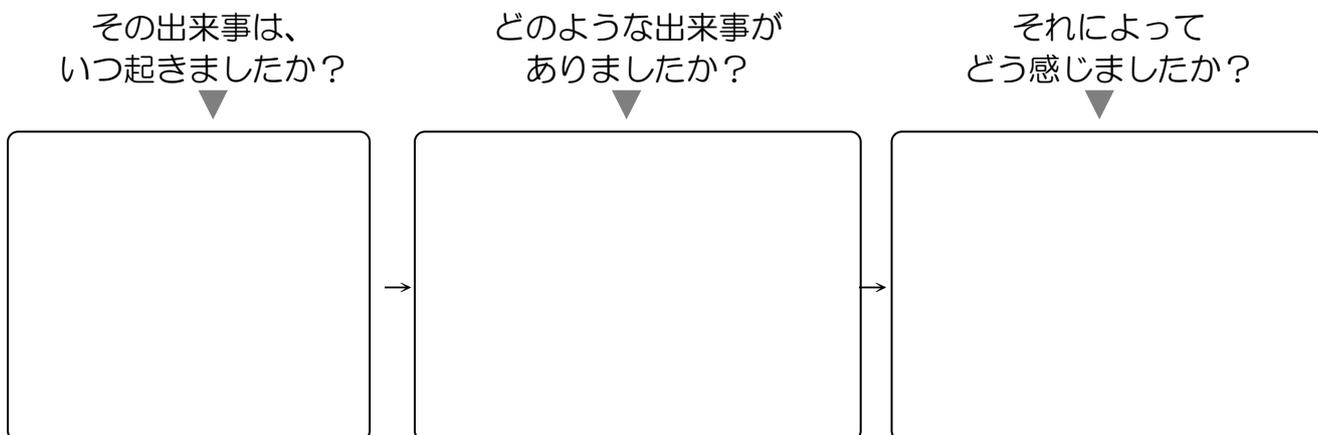
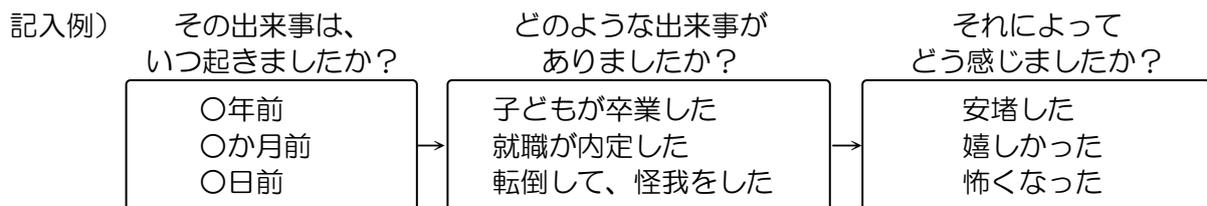
問16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていく上で不安だと感じることはありませんか？次の欄に自由にご記入ください。

.....

.....

.....

問17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事があった方は、次の欄に自由にご記入ください。



## あなたご自身についてお答えください

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。

これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひ、ご記入ください。

問18 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- 1 男性                      2 女性

問19 あなたの年齢は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 18・19歳    2 20～24歳    3 25～29歳    4 30～34歳  
5 35～39歳    6 40～44歳    7 45～49歳    8 50～54歳  
9 55～59歳    10 60～64歳    11 65～69歳    12 70～74歳  
13 75～79歳    14 80歳以上

問20 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。(○は1つだけ・[ ]内に丁目を記入)

- 1 南千住[       ]丁目    2 荒川[       ]丁目    3 町屋[       ]丁目  
4 東尾久[       ]丁目    5 西尾久[       ]丁目    6 東日暮里[       ]丁目  
7 西日暮里[       ]丁目

問21 あなたが荒川区にお住まいになって通算何年になりますか。(○は1つだけ)

- 1 1年未満            2 1～2年            3 3～4年            4 5～9年  
5 10～14年          6 15～19年          7 20年以上

問22 あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- 1 持ち家(一戸建て)                      2 持ち家(集合住宅)  
3 借家(一戸建て)                      4 借家(集合住宅)  
5 寮・社宅                              6 その他(                              )

問23 あなたのご職業は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

- |            |                    |           |
|------------|--------------------|-----------|
| 1 自営業主 ※1  | 2 正規の職員、従業員        | } 雇われている人 |
| 3 会社などの役員  | 4 労働者派遣事業所の派遣社員 ※2 |           |
| 5 家族従業者 ※3 | 6 パート、アルバイトなど ※4   |           |
| 7 学生       | 8 専業主婦、専業主夫        |           |
| 9 無職       | 10 その他 ( )         |           |

※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人(農業などを含む)や自由業の人を指します。  
※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。  
※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。  
※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。

問24 問23で1~6とご回答された方におたずねします。

あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時間は除き、残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(○は1つだけ)

※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 4時間未満   | 2 4~5時間  |
| 3 6~7時間   | 4 8~9時間  |
| 5 10~11時間 | 6 12時間以上 |

問25 問23で「9 無職」とご回答された方におたずねします。

現在の状況は次のどれに当たりますか。(○は1つだけ)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 仕事を探している | 2 仕事を探していない |
| 3 その他 ( )  |             |

問26 あなたに配偶者はいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- 1 現在、配偶者がいる(届出の有無に関わらず、お答えください) →問27にお進みください
- 2 結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない →問28にお進みください
- 3 結婚したことはない →問28にお進みください

問27 配偶者がいらっしゃる方におたずねします。

あなたの配偶者のご職業は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

- |            |                    |           |
|------------|--------------------|-----------|
| 1 自営業主 ※1  | 2 正規の職員、従業員        | } 雇われている人 |
| 3 会社などの役員  | 4 労働者派遣事業所の派遣社員 ※2 |           |
| 5 家族従業者 ※3 | 6 パート、アルバイトなど ※4   |           |
| 7 学生       | 8 専業主婦、専業主夫        |           |
| 9 無職       | 10 その他 ( )         |           |

- ※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人(農業などを含む)や自由業の人を指します。  
※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。  
※3 家族従業者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。  
※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含まれます。

問28 あなたの世帯全体の年間収入は、ボーナスを含めておよそどのくらいですか。(○は1つだけ) ※社会保険料や所得税などを含めてお答えください。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1 100万円未満        | 2 100万円以上200万円未満   |
| 3 200万円以上400万円未満 | 4 400万円以上600万円未満   |
| 5 600万円以上800万円未満 | 6 800万円以上1,000万円未満 |
| 7 1,000万円以上      |                    |

問29 あなたの家族構成は次のうちどれにあたりますか。(○は1つだけ)  
※同居の状況についてお答えください。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1 一人暮らし       | 2 夫婦のみ          |
| 3 親・子(二世世代家族) | 4 親・子・孫(三世世代家族) |
| 5 その他 ( )     |                 |

問30 お子さんがいらっしゃる方におたずねします。

お子さんの年齢について、当てはまるものをすべて選んでください。

※例えば、0歳と2歳のお子さんがいらっしゃる場合は「1」、1歳と6歳のお子さんがいらっしゃる場合は「1」と「3」を選択してください。同居・別居に関わらずお答えください。

- |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|---------|
| 1 0~2歳   | 2 3~5歳   | 3 6~8歳   | 4 9~11歳 |
| 5 12~14歳 | 6 15~17歳 | 7 18~19歳 | 8 20歳以上 |

問31 外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、外国籍の方は次の欄に○をお付けいただきますようお願いいたします。

問32 外国籍の方におたずねします。  
日本にお住まいになって通算何年になりますか。

- |   |      |   |       |   |      |
|---|------|---|-------|---|------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1～2年  | 3 | 3～4年 |
| 4 | 5～9年 | 5 | 10年以上 |   |      |

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

以下のいずれかの方法で、**平成30年10月26日(金)までに**、返信してください。

□ 郵送でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です)  
黄色の冊子は返信不要です。

□ インターネット（電子申請）でご回答いただける場合

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、この調査票の表紙に記載されている申請者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

※インターネットで回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

- ①荒川区ホームページ(<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/>)にアクセスし、「電子サービス」⇒「電子申請」⇒「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査の回答はこちら」をクリックしてください。

- ②携帯電話の場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

QRコード⇒



ご協力ありがとうございました



---

平成30年度 荒川区総幸福度調査（GAH）に関する区民アンケート調査  
《 集計結果 》

2019年（平成31年）3月発行

登録番号（30）0117

発行：荒川区 総務企画部 総務企画課

東京都荒川区荒川2-2-3

電話 03-3802-3111（代表）

---